

# 幼の教育

第 七 卷 七 月 號 第 七 號



東京女子高等師範學校內  
日本幼稚園協會

廣島高等師範學校教授

文學博士 久保良英先生新著

菊判全一冊紙數六百頁插圖貳百餘  
定價 金四圓五拾錢送料金廿七錢

最新刊

# 實驗心理學精義

復雜なる  
行動篇

讀め 輓近

異常に進歩

せる我心理

學界を最も

有意義的に

具體化する

一大金字塔

三版 簡單なる 行動篇

菊判全一冊紙數八百頁插圖貳百  
定價 金六圓 送料金廿七錢

久保博士の實驗心理學精義は蓋し學界の至寶である。日本唯一の施設兒童研究所を創設し鋭意研究として實驗心理學の檢討に餘念なき著者は前篇簡單なる行動篇に對し復雜なる行動篇として本著を世に問ふ、即ち注意、識得、辨別、敘述と報告、聯想、記憶と學習等各章目の下に、その後の研究實驗の報告發表なるが、その編纂方法として前篇同様、質的量的兩者交互に説敘し未決の問題は之れを未決の問題として貽し、且つその結果相背馳せるものに對しては決して獨斷的私見を取らず、終始一貫純正なる學者的立場より世界の心理學者が開拓せし所、又はせんとす、且つ本著述の最も特異とする所は其の研究發表が、唯單に學的充満せる事は言の標的たるに止めず、實際的應用方面に多大の意を注ぎたる點が、學校教育家、軍隊、工場管理者等すべての集團的當事者に取つても必ず學的の指針として貴重なるものである。如上關係者の外文檢受驗者の必讀すべき資料たり必讀すべき。

上野先生  
文學博士  
陽新  
一著

# 兒童心理學精義

增訂  
十版

菊判全一冊紙數七百五十五頁插圖貳百餘  
定價 金八圓五拾錢送料金廿七錢

上野先生心理學研究會を創設し斯學を研究するに十年その學に忠實なる世既に定評あり今學界の等し、選定して止まざりし本書は成り本書は二十三章幾百節に分ち詳讀精銳を加へ多数の插畫を以て學者研究の材料にぞすべく努めたる斯界唯一の眞參考書なり學校教育者は必讀を乞ふ、就中文檢受驗者も是非精讀研究すべき絶好の至純資料である。

發行所 東京東區牛車水 中區文館書店 電話 振替 三三三 番 七二

望月クニ、田中銀之助著二

四六倍版総クローヌ金文字入  
定價金貳圓五拾錢、送料拾貳錢

幼稚園、小學校  
家庭に於ける

# 創作唱歌と遊戯

小學校の初年級、幼稚園等に課すべき、眞に兒童の實生活を、考慮して作られた唱歌遊戯の教材がなくて因る  
といふ事は、わが教育界至る處に於て常に耳にする弊である。  
此の時に當り、かの幼兒教育の元老であり、權威である望月女史、並に初等、中等教育界に於ける作曲の權威  
田中先生は、其の滔々盡くることなき、日頃の蘊蓄を傾け、心血を注いで、本書を上梓し、之を世に公にし、  
以て現下教育界の要望に應じ、初等教育、幼兒保育の上に一大福音を齎せられたのである。

## 本書の内容及特色

- 一、 幼童の心的生活を基礎とし、情操陶冶の實を擧ぐるに最も適切なる内容を有す。
  - 二、 右の見地よりして、特に作曲に意を用ひ、兒童の音域、並に音樂的趣味の程度、歌謠能力等を考察し、しかも曲趣深遠にして永久兒童の腦裏を去らざる、最も意義あるものとして作曲せられたり。
  - 三、 曲には悉く平易にして趣味深き伴奏を附す。
  - 四、 遊戯しつゝ唱歌を歌ひ、歌ひつゝ遊戯をなすを主體とせるも、亦遊戯を離れ單に唱歌として唱ふる事を得る様にも仕組まれたり。
  - 五、 平常の教科とくは勿論學藝會、唱歌會等に演奏せしむる材料豊富。
- 尙附録として
- 1、 平常の授業並に運動會に出演すべき運動教材、遊戯教材等を掲載せり。
  - 2、 著者の創作並に創作ならざる歌曲にして家庭材料幼稚園小學校教材として最も適切なるもの二十餘種を掲載せり。

發行所

神戸市下山手通六丁目三五番  
振替口座大阪八〇六八五番

保 育 研 究 會



# 育教の兒幼輯編會協園稚幼本日

會長

東京女子高等師範學校校長

吉岡郷甫

主幹

東京女子高等師範學校教授

堀七藏

贊助員

東京高師教授

巖谷秀雄

東洋大學教授

高島平三郎

東京帝大醫科講師

乙竹岩造

東京府女子師範學校長

龍山義亮

東京高師教授

太田孝之

東京女子高師囑託

土川五郎

慶應大學教授

大瀨甚太郎

帝國教育會理事

野口援太郎

早蕨幼稚園長

唐澤光德

松江高等學校長

乘杉嘉壽

帝國教育會會長

岸邊福雄

京都帝大教授

野上俊夫

東京高師教授

久留島武彦

東京女子高師教授

倉橋惣三

東京女子高師教授

澤柳政太郎

東京女子高師教授

松村武雄

東京女子高師教授

佐々木秀一

東京帝大教授

松本亦太郎

東京女子高師教授

菅原教造

奈良女子高師校長

榎山榮次

東京市教育局長

富士川游

奈良女高師附屬幼稚園主事

三田谷啓

東京女子高師講師

藤井利譽

東京帝大教授

湯原元一

文部省

藤五代策

東京帝大教授

吉田熊次

文部省

福士末之助

東京女子大學長

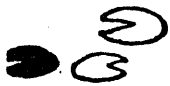
安井哲子

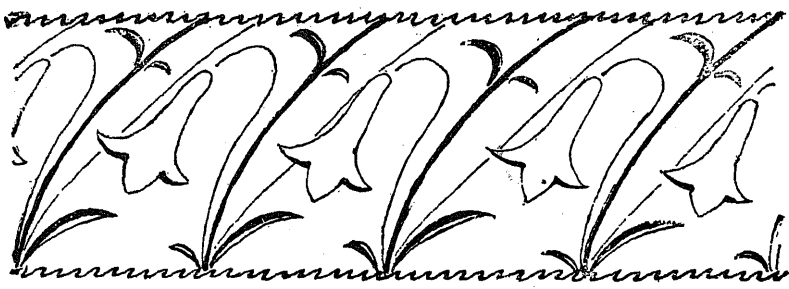
文部省

谷本富

東京女子大學長

安井哲子





號七第 育教の兒幼 卷七十二第

口繪	手術室の設備	産婦室の光景	堀	七藏	二頁
私の視察した歐米の幼稚園教育(三)	幼稚園の懷舊を辿りて(三)	望月くに子	一七頁		
<small>第五十二回 帝國議會恩給法中改正法律案委員會議錄(抄出) 衆議院</small>	頌榮幼稚園の二時間	小林正金	三一頁		
廿日大根と酸漿	童話 蟹のあぶく	大岩	金	三八頁	
	星の子	水谷年惠	四四頁		
始めて保姆となつた人々の爲めに	遊戯 雲雀	久門嘉祐	四七頁		
幼稚園の齒磨教練と桃園幼稚園の模範的設備	雨の日——おんがく會	中村楠雄	五一頁		
お茶の水幼稚園林の組	雜錄	土川五郎	五九頁		
		高安光	三六二頁		
		六六頁			
		六九頁			

# 最新刊

文學士 倉橋惣三氏序  
日本幼稚園協會編纂

本田庄太郎畫伯  
裝幀及挿畫

# 幼見の樂しむお話

東京市日本橋區大傳馬町二丁目

内田老鶴圃

振替東京一三二四六番  
電話浪花一三三五番

◆◆◆四六版特製函入  
◆定價四〇〇餘頁  
◆送料金十 八 錢

子供はお話を聞きたがる。親も先生もお話をしてやりたい。しかし材料がない。實際選擇いのではないが選ばれてゐない。實際選擇せられざるお話は大切な子供の前へ持ち出せないのである。その選ばれたお話の集が此の書である。誰れが選んだか、東京女子高等師範學校の附屬幼稚園で幼児達自身が選んだのである。即ち同園で日々話される多くのお話の中で幼児の最も樂しむお話を集められたのである。現に幼児の樂しんだお話こそすべての家庭と幼稚園とへ一番確實に奨めることの出来るお話である。小さいお子さんは此儘讀んで樂しませて貰へる、大きいお子さんは自ら讀んで樂しむことが出来る。いづれにしても廣く家庭と幼稚園と小學校には是非共備へられなければならぬ物である。

倉橋惣三先生序  
日本幼稚園協會編

幼兒に聽かせるお話

文學士 倉橋惣三氏著

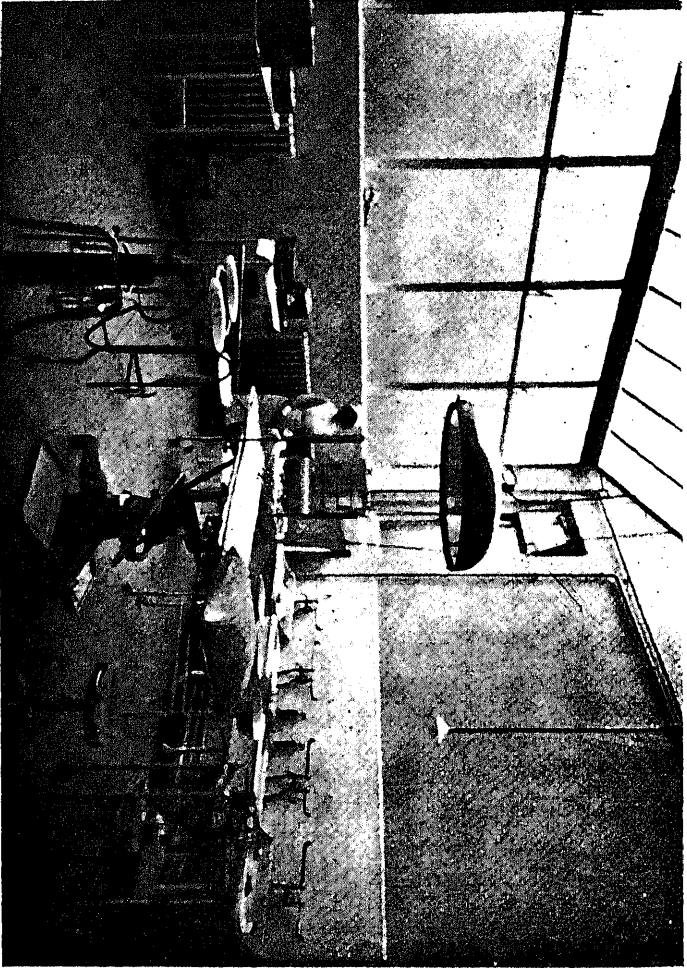
幼稚園雜草

四六版上製本  
紙數五二〇頁  
定價二圓五十錢  
送料十 八 錢

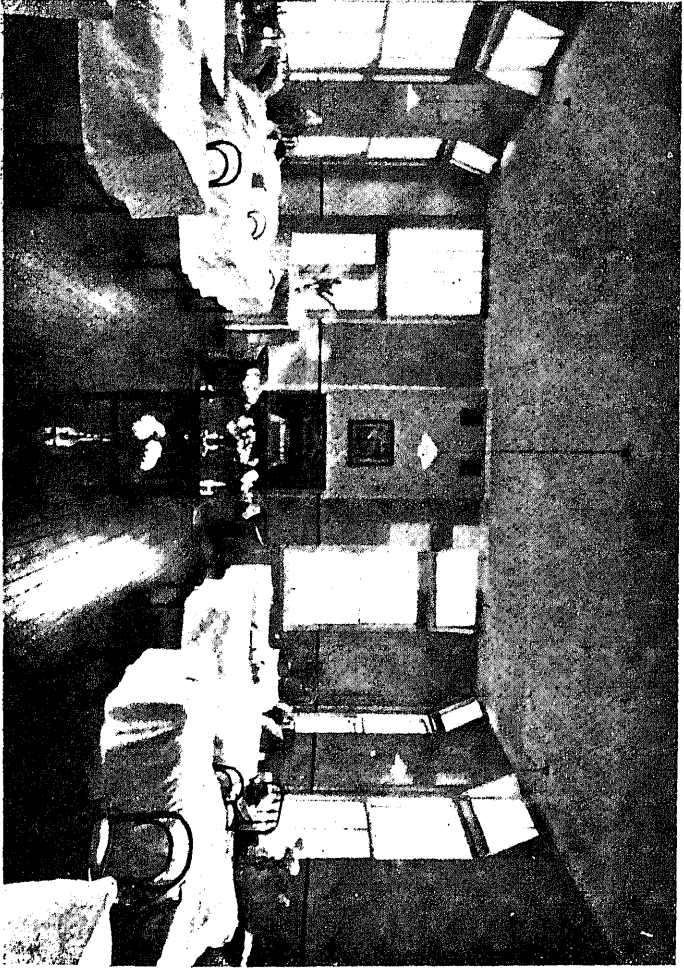
萬國幼稚園協會案  
日本幼稚園協會譯  
倉橋惣三先生序

幼稚園保育要目

菊版上製函入  
高雅なる裝幀  
定價一圓五十錢  
送料十 八 錢



手術室の設備



産婦室の光景





號七第 育教の兒幼 卷七十二第

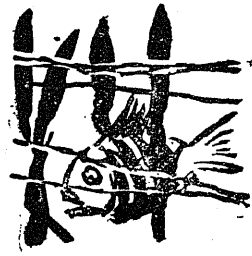
月七年二和昭

一、教育で家庭教育位重要なものではありません。家庭教育の良否は實に人一生を支配し國家の發展を左右するのであります。最近の學術は益々家庭教育の重大なる使命を立證し近時の社會現象は善良なる家庭教育の必要を痛感せしめてゐます。

一、家庭教育の短を補ひ幼児の心身を充分に發達せしめ將來受くべき學校教育の基礎を築くものは幼稚園教育であります。幼稚園教育の重視すべきことは天下一人も異議がないのであります。

一、幼児の教育は本邦唯一の幼稚園教育に關する發表機關であります。而してまた本邦唯一の家庭教育雜誌であります。

一、幼児の教育は幼児の教育、即ち家庭に於ける教育と幼稚園に於ける教育、更に小學校初學年教育に關する事項は縮大となく網羅し、以て家庭教育の向上を計り、幼稚園教育の進歩發展を期する大抱負をもつて産れたもので有ります。



## 私の視察した歐米の幼稚園教育 (三)

堀 七 藏

六

既に述べたやうに歐米諸國に於ける家庭生活の基調が夫婦本位にあつて、我が國の如く家族本位ではないから、いろ／＼と異つた事柄が生じて居る譯で、育兒に於ても根本的に異ると思はれる現象があります。それで先づ家庭生活の成立、即ち結婚について大要を説明する必要があるませう。我が國では結婚は本人同志が本位といふよりも、家族本位といつた方が適切であります。お嫁さんを貰ふのは何々家でありまして某男が某女と結婚するのではなく、何家が某女を貰ふといつた意味が強い。全然本人同志の意志を無視して何家が何家の娘を貰ふといつた極端な場合もあります。左程でなくとも本人同志は相愛してゐても、お家のためにならぬから結婚させぬとか、離婚させるとかいふやうな場合がある。また親達を理解することが、本人同志の理解よりも先立ちて尊重せられるのも、家族制度の特色であり長

所であります。しかし歐米ては何々家といふことは殆ど考量せられず、本人同志が本位となるのでありますから、結婚の方法様式も相應の順序手續となります。英國や獨逸などでは相當何々家と云ふ觀念の強く現はれてゐる場合もないが、米國などでは全然ないといつてよいのであります。それで茲に獨逸に於ける結婚の方法を例示して家庭の成立を考へて見ませう。

獨逸の良家の結婚。これは二十餘年も獨逸に住み、ハンブルグの美術館の東洋部長をつとめて居られる原博士。原震吉博士は獨逸婦人と結婚し、獨逸に歸化して居られる方でありますから獨逸に於ける結婚の狀況はよく御存じてあります。この原博士が特に私の質問に答へられた所でありますから、二年や三年歐米に生活してゐても分らぬ結婚について比較的正確な知識と考へて差支ないと思ひます。獨逸に於ける結婚は中々嚴格なもので、日本で考へられる所謂自由結婚とは大に異なる。先づ子女を持つ親は如何にして娘の爲によき婿を得させるかに少からず苦心するのであります。娘が適當な青年男子と理解し合ふ機會をつくることに少からぬ苦心をいたします。年頃の娘さんが自分で結婚すべき男を探して歩くことは出来ませんから、娘を持つ親は毎年十月から翌年三月頃までにいろ／＼の名義をつけて娘の婿に適當するやうな青年男子を家庭に招くのであります。單に青年の男子だけといふ譯には行きませんから、娘のお友達をも招き、また親達をも招いて娘が青年達を知る機會をつくります。親は娘が適當な青年を知り、相互に理解し合ふ機會を與へるのであります。時には招かれた青年男女によく理解が出来て結

婚し、却つて肝心な自分の娘さんがよく理解せられず、従つて結婚せずして取殘される場合も少くないのであります。兎に角親は娘さんが適當な青年と相近づく機會をつくつてやり、娘さんは自分で青年をさがすのであります。青年も妻とすべき女を探してゐる譯で、相互に理解し合ふと男から結婚を申込みのてあります。所がこの結婚申込みは青年には一大難事であり、充分自分に氣があるやうに見えるから結婚を申込みと案外にも肘鐵砲を喰ふ場合が少くない。これなら大丈夫と見當がつかぬとメツタに結婚を申込みことが出來ないのであります。それこそお見當ちがひで、ハネられるとよい恥をかく譯であり、さすから結婚を申込みには青年に中々覺悟を要します。さて結婚を申込みにしても他人のゐない公園などで内密に申込みことは一切出來ず、また手紙で申込みことも出來ないのであります。二十一歳未満までは子女へ來た手紙は兩親に於て勝手に開封することが出來ますから、手紙で申込みと親達に見つかる心配があり、また卑怯だとして排斥せられますから、青年は女に對し適當な機會、女及び女の親達から嘲笑せられないやうな機會に結婚を申込みねばなりません。尤もこの機會も兩親の方で成るべくつくて呉れますが、眞正な正々堂々の機會に於て男から女の方へ結婚を申込みのてあります。幸に女が異議がなくばそのことを女から母親に話をする。母親は父親に話をしてその結婚の良否を決定するのであります。これは家族のためではなく、本人の爲によいか悪いか適するか否かを決定するので、本人同志の勝手ではありません。尤も年齢が滿二十一歳以上であれば、兩親の承諾を得ずとも結婚は出來ますが、

二十一歳以下では必ず兩親の承諾を得ねばならぬ。満二十一歳以上でも普通は兩親の承認を求めるのであります。兩親が満足に承諾すると女の方から結婚を申込んだ男に返事をいたします。すると青年は正式に結婚を申込みのてあります。初めのは内々女及びその親達の意志を確めたのであるが、決定的のものではありません。男から更に正式の手續で結婚を申込みのてありますが、之が青年の一生にとつて最大難事であります。大體の意向は分つてゐるものゝ正式結婚申込みによつて、女の親に檢定せられるからであります。シルクハットにフロックコートで結婚を申込んだ。女の父親の面前に出ねばなりません。すると女の父親は知つてゐて知らぬ顔をなし、

「お前さんは私の娘を一生養つて家庭を持つことが出来ますか。どれ位収入がありますか。」  
と高飛車に問ふのであります。このとき、

「エー、ソノ、何で」などとぐづぐづしたり、また

「父親にお金がありますから」などといへば、十中七八までは結婚がだめになります。親の財産は何時なくなるか當にならぬから、要は青年が獨立して一家を持つだけの力量がなくては結婚出来ないのてあります。

結婚申込が成功すると、茲にエンゲージ(婚約)が行はれます。このエンゲージの費用は女の親が一切支辨することになつてゐて、男女双方の親戚知人等にエンゲージが成立したことを披露し、更に新聞にも

廣告するのであります。この時からエンゲージリングをはめるのであります。そしてこの指環は北獨逸では左手の指にはめ、南獨逸では右手の指にはめる習慣になつてゐると申します。

さてエンゲージが出来ても青年男女の自由な交際は許されません。娘さんの方に伯母さんなり何なり確かな後見人がついてゐて、男女が交際するのであります。これはよく日本で誤解せられてゐるが、若し男女が勝手自由に交際してゐて若し結婚が不成立となれば、娘に傷がつくからであります。青年男女二人自由に散歩することも許さないのが普通であります。かくて二人が十分理解した上に結婚式を舉行するのであります。結婚式を擧げるには、三週間前にエンゲージをした二人と證人二人とが戸籍役場に出頭して届出るのであります。この時結婚の法律を讀みきかせ、異議なきことをサイン（證印を押すと同様であります）して、始めて女は男の姓を名のことになります。このときサインしたペンは必ず新しいものを使用する習慣で、一生の記念、結婚の記念としてそのペンを新夫婦が貰つて來る。その代り二マークなり三マークなり、箱に投じてペン代とする譯であります。役場でサインした後、直に教會に行き結婚の時日を決定するのであります。すると教會では何某と何某とが何日何時にどの教會で結婚式を擧げるが、若し異議があるものは申出でよと三週間も男の住む町に張り出し、更に新聞にも廣告するのだ想てあります。若し男に情婦があれば、異議の申出があり、結婚が不成立となりますが異議の申出がないとこの結婚に異議者が無いものとして、茲に始めて牧師司會の下に結婚式が擧行せられます。結

婚式では左手の指環が右手に移される(南獨逸では右手の指環が左手に移されます)のでありますが、その前に妻が夫に對して守るべき條項を牧師が數え上げます。そして女はそれに異議のないことを誓ふのでありますが、妻が夫に對して守るべき條項中には夫に對して奴隸といふ意味の言葉があります。それで獨逸では男女同權ではなく、男尊女卑では語弊があるが、兎に角夫は一步先きて、妻は之に従ふべきものといふことになつてゐます。女は弱きものとして夫が妻をいたはるし、妻は夫に従ひ夫を助けてその天分を完ふするといふ精神で、男女共人格としては同等であるが、家庭生活に於てはそれ〴〵天分を守るといふことが原則となつてゐるのであります。かくて結婚するときには一切の家具・什器・寢具等は凡て女が準備するのが本體で、男子は只身體一つで行けばよいのであります。その代り結婚後の生活は夫が一切を支へる義務があり、妻は夫の保健のために盡力することになつて居ります。これが獨逸に於ける正式の結婚であります。英國でも米國でも多少之と異なる所もありますが、根本の精神は殆ど同様であるといつてよいのであります。只米國は過去六七十年間に發展した國でありヨーロッパ各國よりの移民がそれ〴〵の習慣を基調としてゐるために統一した様式がなく、且つ萬事簡便で結婚も至極簡單であります。日本で所謂自由結婚といふのは主としてアメリカ式の簡単な野合に近いものであります。

七

家庭生活の成立は以上の如き有様であります。歐米諸國では近時著しく結婚難となつた様に見受け

られます。第二十世紀の初十年間の調査によると、獨逸の成長せる婦人の約三分の一は家外勞働者であり、その内十六歳より三十歳までの家外勞働婦人の内、未婚者が九割二分である。また三十歳より五十歳までの家外勞働婦人の内、既婚者は三割八分、五十歳以上では寡婦が五割七分を占めてゐたのであります。下級社會では三十歳以上にならぬと結婚出来ないし、三十歳以上になつても獨身生活をせねばならぬといふのが大戰後一層甚だしくなつてゐます。私が獨逸滯在中特に注意して觀るとベルリンなどで市内電車に乗つてゐる男女で指環をはめてゐるものが甚だ少數でありますし我が國の中學校高等女學校に相當する學校の男女教師で、結婚の指環をはめてゐるものが殆どない。校長始め殆ど獨身生活者であると考へられる位であります。ハンブルグなどでは結婚すれば教職をやめねばならぬことになつて居ります。それは結婚すれば必ず夫が扶養するのであるから、獨身生活をなしてゐるものに職を得させるためであります。従つてハンブルグでは女の教員は中等學校でも小學校でも悉く獨身者であります。獨逸は目下二百萬人の失業者があると申しますし、プロシヤだけでも小學校教員の失業者が三萬五千もあるといふのでありますから結婚難も想像に難くはないのであります。小學校卒業の女子は一月の給料が五十マークから六十マーク。日本金の廿五圓から三十圓であります。またタイピストでは一ヶ月百五十マークより二百マーク。日本金の七十五圓から百圓位のものだとはハンブルグ横濱正金在勤の方の話であります。それで女子は二十一歳になれば獨立生活をせねばならぬから、中々結婚どころではなく、日々の生活に



も困るといふ生活状態であります。ハンブルグ美術館に勤めてゐる或るドクターは殆ど無給に近い手當で奉職してゐるので、エンゲージをした愛人があるがお金がないので結婚が出来ず、兩方共稼ぎをやつてゐる有様であります。是等は一二の例にすぎませんが、以て大勢を察することが出来ます。

英國は昨年の話では百萬人の失業者を有するといふ位であり、第二十世紀の初十年間の調べによると英國工場労働者の二分の一は女子であるといふことでありますから今日も殆ど同様かそれ以上であります。それで男女共に結婚難で、男は四五十年になつても結婚せず、女子もオールドミスが甚だ多いのであります。また佛蘭西では目下殆ど失業者がないが伊太利、西班牙等からフランスに入込んでゐるものが多く、矢張生活難の状態にありますから結婚難は他と同様であります。米國は土地が廣く面積が我が國に二十倍し、人口は僅かに二倍にも達しない。加ふるに天然の資源が豊富でありますから失業者はないのでありますし、給料なども甚だ多いのであります。タイピストの初任が一週十三ドル乃至十七ドル、更に熟練すると一週十八ドル乃至二十七ドル。セクリタリーは一週二十五ドルより四十ドル。ニューヨーク州の女子の給料平均が一週十八ドルで、日本金の三十六圓以上であります。また公立學校の女教師は一週三十ドル乃至五十ドルであります。それで米國では公立學校の教師が男子十二萬七千に對し女子は六十三萬（一千九百二十四年の調査）であります。男女共に俸給が我が國に比べると桁違位に多いのでありますが、生活費が嵩みますから矢張り男子は結婚して束縛を受けることを好まず、女子は亦獨

身生活を守るものが多いのであります。そして放縱な生活を送つてゐることは豫想以上に甚だしいのであります。勿論結婚法は簡單に、男女兩人が結婚の許可書を出頭して受取ればよいのであります。茲に參考として米國に於ける結婚、離婚の統計を表示いたしませう。

年	總人口	結婚數	離婚數	人口千人に付	
				結婚	離婚
1890	62,947,714	548,779	33,197	8.7	0.53
1900	75,994,575	684,981	55,502	9.0	0.73
1906	85,837,372	853,290	72,062	10.2	0.84
1916	100,757,735	1,040,684	112,036	10.7	1.13
1922	109,326,982	1,129,045	148,815	10.3	1.36
1924	112,269,440	1,178,212	170,952	10.5	1.52

この表を見ると結婚數は多少増加してゐますが、離婚數が漸次増加してゐることが明白であります。我が國の結婚離婚を之と對照いたしませうか。我が國で大正九年（一九二〇年）には結婚が人口一千に付九・七六で離婚が一千人に付〇・九九であります。それ以前には離婚が甚だ多く明治十六年には人口千人に付三・三九であつたが、漸次減少し大正八年には一・〇一となり、大正九年に一人以下となつたのであ

ります。而して大正十一年の離婚が人口一千人に付〇・九二、大正十二年が〇・八八、十三年も〇・八八であるが、婚姻後離婚に至る迄の期間を見ると二年までが一割九分を占めて最も多く、五年内で離婚するものの割合が六割五分であります。大體に於て我が國の離婚は婚姻後數年の短期間内に行はれますが、米國などは一寸變つてゐます。米國では一年以下の離婚が四・六％、一年が七・七％、二年が八・二％、三年が九・二％、四年が九・三％、五年が七・一％、六年が六・四％、七年が五・五％、八年が四・五％、九年が三・五％、十年が三・七％、十一年が三・四％、十二年が三・〇％、十三年が二・六％、十四年が二・三％、十五年が二・〇％、十六年が一・九％、十七年が一・七％、十八年が一・五％、十九年が一・四％、年二十年が一・三％、二十一年以上が八・九％であります。結婚後三年四年に離婚が多いか、五年以内のものは四六・〇、即四割六分て我が國の六割五分とは大分開があります。

## 八

大正十五年七月廿日ロンドンのスタンフォード・ヒルに近い學校參觀に出かけた序に、アムハースト公園にある救世軍の婦人社會事業本部を訪問しました。コットランドと稱する家がそれで、入ると案内者が出て来て、オフィツサアの室に通されたのであります。正服をつけたオフィツサーが来て愛想よく接待し、一々案内の勞を取られたのは今も尙ほ感謝してゐる所であります。後てきけば兩親が日本に長く住み、このオフィツサーも女學校卒業後暫く日本に居られた。そして一家族日本服の寫眞がある位であ

ります。

先づ第一に見たのが嬰兒室で、搖籃を兼ねた寢台。そしてクロースの防水布で取はづしが出来、容易に洗濯消毒が出来るやうになつてゐます。その寢臺に生れて三週間位から五六ヶ月（大きい兒は十ヶ月のゐます。そして床の上にもあり木の枠の中にも立てゐます）の嬰兒が二十人以上もゐます。お腹がすいたと見えて泣いてゐるものがあり鼻を鳴してゐるものがあります。また心地よく眠つてゐるものもあります。是等の嬰兒は凡て結婚しないで出来た子供、父親不明の子供で、日本の所謂孤兒ではありませんが、ロンドンでは孤兒と申しますものであります。不幸な子供ではあるが、この本部にゐる有様は實に涙のこぼれる位よい取扱を受けてゐます。丁度母親達が食事中であるが、食後それ／＼その兒に哺乳するので、人工哺乳は成るべくさせないで、母子の愛を密接ならしめる主義であります。それから幼兒の運動をなさしむる芝生、非常に廣いといふのではないが、奇麗な芝生で周圍に大きな樹木が密林をなしてゐるから至極よいガーデンであります。また硝子張の日光浴、空氣浴をなさしめる室がその横になつて籐の嬰兒籠があります。臺の上に置きましたその儘で運ぶことが出来るので、至極便宜なものであります。

次に母親達が職業を授かる室、主として裁縫、編物であります。これは嬰兒の室と著しく遠くはないが兎に角離れた室で、嬰兒につき切りにするやうなことを避けてあります。食堂は是等の婦人が座する

には勿體ない位で、一方が窓で樹木の茂つた庭を眺め、一方には料理した食物が運ばれて直に給仕せられ得る設備になつてゐます。どの室にも「愛は神なり」といふやうな文句が額として裝飾してあります。

二階に昇るとオフィツサーの寢室や居間もあり、またナースの寢室や居間もあります。それらに應じた設備がしてあり誠にすみ心地がよいやうに見受けました。しかし婦人ホームとしての寢室は申分がない。大きな室には寢臺が八臺から十臺もあり、その横に必ず嬰兒の寢臺があつて夜中でも嬰兒を看護し得るやうになつてゐます。これはナーセリーカレッヂなどに預けられた子供達よりも母親の愛に浴することが出来るので、どんなに幸福であるかと思はれました。母親もまた之が兒に對する愛を助長するにはこの方法でなくてはならぬ。父なき子を産放しにして愛育せぬやうでは全く禽獸にも劣るのであります。英國の家庭に限らないが、世界各国産放し主義が進歩したものの如く考へられてゐることは非常な誤謬でありませう。成程夫婦本位の家庭で親が勝手に行動するには産放しは便宜でもあらうが、かくては眞に親子の愛は養はれ得る筈のものでありません。

それから婦人の浴室があり、嬰兒の浴室があり、それらに相當した設備がしてあります。これが二階と三階とであります。更に地下室に行きますと一切のものを洗濯する室があり、料理場があり、また食品貯藏室があります。殊に食品貯藏室は四壁をコンクリートとし多くの棚があり、砂糖・鹽等はそれらに金屬罐に入れて保存してあるので、普通のハウス以上のよい設備であります。洗濯室も料理場も婦人の

作業で、一週間交替で作業してハウスメードの職の練習をする譯であります。一定の職業がないために兎角墮落するので、資本を要せぬ内職をなす結果救助せられる婦人達でありますから、特にハウスメードとしての職を授けるのであります。マザーホスピタルでお産をして二週間か三週間経過した婦人がここに移され、一定の職業を修得し、所謂授産せられて社會に活動し得るやうになすのがこの本部の仕事であります。別に人口から離れて入ることの出来る室があつて三十人位の座席が設けてあります。また別にオフィツサアの寢室があり、その横に三四の寢臺があつて世を悲觀して自殺せんとするが如きあはれむべき婦人を暫く收容して感化するやうになつてゐます。要するにこの社會事業本部は生活に疲れたる婦人の救済せられるところで、その設備は誠に完全なものであります。ここに棲めば再び荒き社會に出でて生活する勇氣を缺きはせぬかと思はれる位に設備が完全してゐます。

## 九

次にマザーホスピタルを參觀したる模様を御紹介いたします。救世軍社會事業本部の親切なオフィツサーに伴はれて救世軍本部に行き、そこで別の婦人に案内せられてマザーホスピタルに行きました。これは救世軍の婦人産院であります。私の如き男子が見るべき所でないかも知れないが案内せられて病院内を一覧することが出来たのは妙といへば妙な譯であります。私は今まで病院を多く見たことがないから分らないが、この婦人産院が實に完備したものだとならざる驚いたのであります。皆さん

に病院のことを深入して説明する必要もなし、私にはその説明も出来ませんが、治療室の寫眞を口繪として掲げますからよく御覽なさると直に分りませう。

眞中に下つてゐるのが電燈でその下のが手術臺でせう。手術臺は外來の患者にもお産をさせる所で、その横にクロロホルムで魔酔させる室があつて臺共に移動してこの室に運ぶことは勿論であります。また消毒設備などが非常に完全に行はれるやうになつてゐます。婦人、殊にマザーになる病人を取扱ふのであるから消毒などは非常に肝要であります。兎に角この病院で一九二五一年中に生れた嬰兒が一一三〇人の多きに及んでゐます。ザット一日平均三人位は生れてゐる譯であります。

それから産後の婦人の寢室を見ました。これも説明するよりも寫眞がよいのであります。マザーホスピタルの一つのブロックの室内を示すものであります。寢臺が母親の臥してゐるものでその横になる小さな寢臺が嬰兒のものであります。椅子は看護婦がかけるのであります。換氣・採光・採暖の設備が十分である上に各ブロック(寮)にはそれ／＼草花や額で氣持よく裝飾せられてゐます。そしてバスルーム(浴室)もあり中々に完備したものであります。或るブロックには産後二日又は三日の婦人が安眠して居りその横には嬰兒がスヤ／＼と眠つてゐるのも見ました。天國にある夢でも見てゐるのではないかと思はれる位であります。一寸離れた所に小さなチャーチがある腰掛があり説教する卓がある外簡單な設備であります。しかし浮世の荒波にもまれた婦人を救済するには非常に必要な殿堂であります。更に洗

濯所を見たが病院の一切のものを洗濯する所であるから中々に大仕掛であります。回轉釜で煮て遠心棒で絞り熱蒸氣の通ぜる圓柱上を移動する乾燥する。それを直に鍋かけして仕上をなすもので四人位の婦人て全體の仕事を分業てやつてゐます。またキッチンルーム(料理場)は大きなガス器具が三臺もあり洗場と調理場とを區別し病人の食物、看護婦保母練習生一切の食物をつくり之を各寮に大きな食器で分ち各寮では更に之を温めまたは分配するやうに手を加へ窓を通じて隣の食堂に出し各テーブルに分配給仕するといふ方法であります。それで各寮はそれ〴〵一のハウスをなすもので食堂は寮の大小に應じ相當した廣さと設備とを有し氣持よく出來てゐると思はれました。

保母練習學校が附屬してゐるから講義室もありナースの室、生徒の室、ドクターの室等相當に異なるが何れも完全すぎる位によく出來て居ります。





# 幼稚園の懷舊を辿りて (三)

望月くに子

## 三 神戸の保育

關西に於ける幼兒保育第一の功勞者として頌榮幼稚園長アンニー・ライオン・ハウ氏を擧げ得られることを私は名譽として嬉しく思ひます。先づ同氏を知らんとする方々に其概念を得て戴きたいと存じまして略歴を掲げます。

### ハウ氏履歷書

原籍 北米合衆國マサチューセツト州ボストン

府フワルクライン

現住所 神戸市中山手通六丁目二二

アンニー・ライオン・ハウ

一八五二年一月十二日生

## 學業

一八六〇年より一八六七年迄米國イリノイス州小學校にて修業

一八六七 ロックフォードセミナリーに入學

一八六九 同校音楽部卒業(現在ロックフォード大

學)

一八七一 ボストンにて音楽修業

一八七二 同上歴史修業

一八七三 同上家庭に於ける社會學研究

一八七六 米國バトナム保姆學校に入學

一八七八 同校卒業

### 業務

一八七八 シカゴにて私立幼稚園を開く

一八八七 夏迄同上園長勤務

一八八八 米國中央婦人傳道會社の宣教師として日本に来る

附記

明治三十二年十二月廿日附頌榮保姆傳習所長の認可下附

一八八九 神戸組合教會婦人會經營頌榮幼稚園及同保姆傳習所勤務

認可下附

明治三十二年十二月廿八日附文部大臣より頌榮保姆傳習所教育、心理、倫理、理科、音樂、保育料の教員認可を受く

一八九五 休養の爲米國に歸る

明治四十年前同様の認可を受く

一八九七 再日本に來り頌榮幼稚園長及保姆傳習所長として勤務

出版目錄(ハウ氏著)

一九〇三 米國シカゴに於ける母校の所長となる爲辭職米國に歸り六ヶ月間同大學に於て歴史を學ぶ

明治二十五年 幼稚園唱歌第一編

一九〇六 シカゴを辭し再日本に來り前年通り就職

同 二十九年 同續編

一九一三 休養の爲米國に歸る

同 三十年 母の遊戯

一九一四 再日本に來り前通り就職

同 四十二年 開發的生活

一九一七 米國に歸る

大正 六年 幼稚園原理と實習

一九一八 再日本に來り同上職務繼續以て現今に至る

同 七年 フレーベル傳

同 十四年 人の教育

褒賞

明治四十二年三月神戸市教育會より二十年功績

の賞として褒状と銀メダルを送らる

大正三年神戸小學校開校三十年紀念祝賀會より  
褒状と硯箱を送らる

大正十年神戸市開港五十年祝賀會より褒状並に  
銀の箱を受く

以上

始めハウ氏が我國へ渡來せられた動機は明治二十年京都同志社の先生デビス氏が米國へ歸られてシカゴで演説をなさいました其中に次の様な其時のお話に「今日日本では何にても一藝を有する専門の先生を要求して居る」とのことでありました、ハウ氏は其時まで日本について少しも何も御存じはありませんでしたが天よりの御聲でありましたのでせう何とも知れず内心からつき動かすものがあつて直ちに決心をして自分の事業（米國の團長）を擲ち日本へ渡航することを同國婦人傳道會社へ申込まれました。幸に其採用する處となつて

日本に向はれました、其時ハウ氏は日本には未だ幼稚園はあるまいと思ふてフレーベルの恩物などを澤山にもつて明治二十年十二月日本に來られました（此年此月神戸兵庫兩幼稚園は神戸に開かれました）然るに日本には已に東京大阪に宗教以外の幼稚園がありキリスト教では金澤に北陸女學校附屬幼稚園がありました。折角ハウ氏は熱心な希望に充ちて渡來なされたのに當時の日本組合教會のミツシヨンは幼稚園の爲には一錢も出しませんでした。しかしハウ氏は少しも失望なさいません。神様の御命令に依つて來られたハウ氏にはチャント同時に其仕事事が備へられてありました。折柄神戸教會の婦人會は切に幼稚園を要求してゐました。神戸教會の横田勝治氏は萬事幹旋の勞を取られました。先づ、

明治二十二年十月保姆傳習所を建てられました其十一月現今の頌榮幼稚園（神戸市中山手通五丁

目)は我國基督教の第二番目の幼稚園として設立されました。神戸教會婦人會は先づ家屋を建てることにした。米國よりの寄附は遊戯室と保育室、寄宿室とでありました而して園長のハウ氏は始めのミツシヨンの年會に此幼稚園の爲三百弗を要求なさいました。以來年々經費は増しましたが現今では日本人の支出は一年の經費の半分以上になつたといふこととあります(勿論傳習所の月謝と幼稚園幼兒の保育料を含む)其經營の苦心に至つては御氣の毒に思ふことがあります米國から來たハウ氏の友人は同幼稚園の外觀の甚だ振はざるを見て驚かれるそうですがハウ氏の尊さは決して其外觀ではありません其内容であります。私は四十年一日の如くキチンと毎朝毎日時計の様に其事業に熱心して居られるのを目撃し感心して居ります十五六年前にある朝私が縣廳へ用事があつた行く道でハウさんにあひましたハウさんは朝の撽抜の終

るや終らざるにあなたは今どこへ行きますか幼稚園の子供はどうしましたかと言はれました私はハウさんが子供を思ふ熱情に敬服しました。其頃日本の幼稚園では保姆の希望者が甚少くて小學校卒業位の婦人を保姆として採用してゐましたのでハウさんは多分憤慨してゐてになつたものでありませう。同じ頃私が友人安井哲子氏を伴ふて來觀に頤榮幼稚園に行きました時安井氏に向つてあなたはどこで幼稚園の勉強をしましたかなど、随分手ひどくいはれたことがありますましたが安井氏も私も夫はハウさんの熱心のほどばしりだと思ふて忍耐もし又敬服したのであります。

此稿を草するに當り誤りを傳へてはならぬと思ひまして私はハウさんを訪問いたしましたハウさんは觀迎して下さいました、御自分で「ハウサン八釜シイ何時でモ八釜シイ」音樂について、理想の教育について、空氣、美術、文學、純潔、法律

に服従すること、亂暴はいけない、神様の教へに従ふこと、萬國的事であること、學校に行く前に實物と遊戯で理科の土臺を築くこと、などでありますとの事でした實際ハウ氏は一々其實行して歩いてになりました。四十年に近き其努力は唯々感嘆の外ありません終始一貫其意志の堅きこと磐石の如して中々八釜しい位のことではありませぬ。

私がハウ氏を始めて知つたのは明治二十三年頃だと思ひます、私は前々號に記載いたしました通り保育について學校で學びましたことは甚淺薄でありました。殊に有力な唯一の保育材料だと思つた遊戯唱歌でさへ至てむつかしい子供と離れたものでありましたので自分ながら常に苦心して居りました。ハウ氏の著幼稚園唱歌二冊によつて始めてかくあるべきものと悟りました(勿論直譯でありましたので歌詞に無理な處もありましたが)頃フレール恩物の説明に至つては殆ど他に類は

無かつたと思ひますハウサンは實に恩物殊に第一第二恩物に深きお考へをおもちになつて夫を遊びに應用することに苦心しておいでになつたと記憶いたします横木の寸法に合せて机に線を引き其野によりて正確に積ませたり敷を覚えさせたりなさいました粘土一つでも決しておろそかにはなさいませんでした其節ハウ先生のお教へになつた粘土細工に二分の一四分の一八分の一等の定義や積木や板排べの長方形板等の如き幾何學的の定義を用ふはよいか否やの問題が日本の保育者の中に起つたこともありました。

兎に角明治二十二年から三十四五年に至る間ハウ氏が我國の保育上に貢献せられ改良せられたことは實に多大なもので其影響を受けた方は澤山あつたと思ひます。

明治三十年には京阪神三市聯合會を主唱されそして年二回三市で交互開會されて居ります其頃の

同雜誌を見るに實に内容的に立派なもので今以て

參考になることが澤山にあります此三市聯合會は惜しいことには宗教上の儀式と我國の開會の方法

との上に意見の相異がありましてたしか明治三十

三年頃遂にキリスト教側と日本側とは分離して仕

舞ましたが現今では双方とも相對立して大に發展

いたしました非宗教側は京阪神岡山名古屋の五市

の聯合に依つて毎會六七百人の會合となり基督教

側は各宗派聯合で年々輕井澤に大會を開き已に二

十回に及び全國各方面に支部が出來幼稚園數も三

百に達して居るとの事でありませす。勿論廣島より

大阪へ移られたミス・クック氏など外國人にて大に

我國の幼兒教育にお盡くしになつて居る方はあり

ませす最初より終始一貫、おしよせて來る教育の

思潮にも動かされず、獨立獨歩其信ずる處に従つ

て行動されて居るのは實にハツ氏であると思ひま

す其著書に依つても同氏の熱心な主張は表はれて

居ますから皆様よく御存のことと存ませす。

ハツ氏はいはれます。日本の凡ては非常な進歩であるけれども、音樂だけはまだ充分でない

とこれは私もそうだと思ひませす。

ハツ氏又曰く、私の國に運動用具は置かない。

子供は運動用具はなくとも自由によく遊びませすよ

と（私はあつても別にわるくはないと思ひませす。

しかし廣い自然の中に少い子供のある場合はハツ

サンのお話は本當です人の造つたものよりも神様

のおつくりになつたものゝ方が遙かにくよろし

いてすもの）

ハツ氏は昔しより觀察については準備に非常に

苦心してゐてになつたことを知つて居ませす十數

年前の或日私は諏訪山へ乘りました頌榮幼稚園の

保姆の方にあひませした。夫はかたくり（澱粉）を子

供に知らす爲てせう山にある葛の葉を見付つけて

其根を掘つてゐてになりました山が淺い故中々

の苦心で少しばかりお取りになつてゐました。最近では一月から四ヶ月に亘り「世界の發明について」といふ題目の下に毎朝會集の時瓦斯、電氣、汽車、ラヂオ等凡ての發明品についておもしろく子供にわかる様に種々苦心して話したり畫いたり手技にしたりしてゐてになります其準備其努力眞に感心の外ありません。

猶ハウ氏の整理のお上手なことに感心いたします餘りお金をかけないで凡てを秩序整然と一枚の圖畫までよく整理されて居ります亦以て範とするに足ります。

ハウ氏の實際上の方法については多少批評を下す人もありますが夫は意見の相違でありまして兎にも角にも我國に於ける保育の功勞者としては同氏は實に拔群であると思ひます。

私共日本人殊に幼児教育者は此偉大なる人ハウ氏に對して充分なる感謝を捧げるのが當然である

と信じます。同氏も近きうちに米國へお歸りになることゝ存ます其前に於て是非とも何等かの機會に於て大に推賞して日本人の誠意を示したいと存ます。幸ひ小さいことですが神戸市保育會では何とかして同氏に謝意を表したいとの議が起つて居りますが私は全國的になされねばならぬことだと信じて疑ひません。皆様如何思召ますか。

(神戸の保育未完)

——六、一五、——

あらたふと青葉若葉の日の光

朝露によごれて涼し瓜の泥

芭蕉

# 恩給法中改正法律案委員會會議錄 (抄出)

幼稚園保姆恩給ノコトニ關シテハ全國聯合保育協會委員ニ於テモ、是非適當ノ解決ヲ得タイト努力シテキマスガ、其手段トシテ先般議會開會中山榊儀重君ヲ煩シテ同問題ヲ委員會ニ提出シテ頂キマシタ其速記ヲ左ニ抄出シマス。

## 會議

委員長ノ許可ヲ得テ出席シタル者左ノ如シ

昭和二年三月十九日(土曜日)午前十時三十八分開

古川 清君

議

出席委員左ノ如シ

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

委員長 佐々木一君

理事 福田 五郎君

恩給法中改正法律案(長峰與一君外三名提出)

恩給法中改正法律案(松實喜代太君外三名提出)

理事 逆瀬川仁次郎君

恩給法中改正法律案(山榊儀重君外八名提出)

淺川 浩君 神部 爲藏君

(以下略)

山榊 儀重君 長峰 與一君

(前略)

出席政府委員左ノ如シ

法制局長官 山川 端夫君

○佐々木委員長 折角文部省ノ委員ガ御出ニナリ

大藏書記官 佐野 正次君

マシタカラ、此際山榊君ノ恩給法中改正案ニ付テ

文部政務次官 田中 善立君

質問ヲ願ヒタイ  
○山榊委員 本案提出ノ理由ヲ簡單ニ御説明申上



ゲタイト思ヒマス、從來恩給法ニ於テハ官吏ノ職ニ依テ區々ニナツテ居リマシタノヲ、大正十二年ニ現行恩給法ヲ制定セラレマシテ、之ヲ整理統一セラタノデアリマス、其際ニ多少ノ恩典ヲ加ヘラレルコトニナリマシタモノデ、此案ノ關係致シテ居リマス、所ハ第四十二條デアリマス、四十二條ニ依リマスルト判任官若クハ判任官待遇タリシモノニ恩給ヲ給與セラレテ居リマシタモノヲ、此四十二條ニ依テ判任官若クハ判任官待遇遭タラザリシ者デモ、或ル一定ノ之ニ準ズベキ資格ヲ持ツテ勤務致シテ居ツタ者ガ、判任官若クハ判任官待遇ニナリマシタ後ニ退職致シマシテ、ソレガ恩給年限ニ達スル場合ニハ其前ノ判任官以下デアツタ時ノ在勤年月數ノ半分ダケヲ恩給年限ニ加算スルト云フ特典ヲ與ヘラレタノデアリマス、然ルニ普通ノ文官若クハ準軍人ニ付テハ、直ニ是ガ施行サレタノデアリマスガ、教育ニ關係スル所ノ是等ノ新シ

キ特典ヲ得タ人恩給法デハ之ヲ準教育職員ト稱シテ居リマスガ、此準教育職員ニ付テハ第九十九條ノ第二項ニ依リマシテ、當分ノ中之ヲ實施シナイコトニナツテ居ルノデアリマス、九十九條ノ第二項ニハ「教育職員ノ在職年ト第四十二條第一項各等ニ掲クル在職年トノ間ニ付亦同シ」トアツテ、當分施行シナイコトニナツテ居ルノデアリマス、此爲ニ折角四十二條ニ依テ與ヘラレタル恩典ヲ受クルコトノ出來ナイモノハ、小學校ノ準教員トカ幼稚園ノ保母ノ中デ保母ダケノ資格シカ持ツテ居ナイ、判任官待遇ヲ受クル資格ヲ持ツテ居ナイ者デアリマスガ、之ヲ合セルト一萬五千人ニ達スルノデアリマス、此一萬五千人ノ者ガ訓導トナリ若クハ判任官待遇ノ保母トナリマシタ際ニ、加算セラルベキ年數ガ之ニ依テ削除サレテ居ルノデアリマス、是ハ教育者優遇ノ上カラ見マシテ遺憾ニ堪ヘヌノデアリマス、恩給法ガ制定セラレマシタ時

ニ、何故斯様ナ差別的待遇ヲ與ヘタカト云フ歴史ヲ見マス、第九十九條全部ガ教育者ノ恩給ニ對スル差別的待遇ヲ規定シテ居ルノデアリマスガ、當時文部省ノ役人ト恩給局ノ役人ガ折衝シテ居ル間ニ、色々ノ經緯ガアリマシテ、遂ニ事此ニ至ツタノデアリマス、教育者側ノ希望トシテハ、九十九條ノ一項ハ其儘置イテ、第二項ヲ全部復活致シタイト云フノデアリマスケレドモ、私共ハサウ云フコトハ餘リ宜シクナイ思フノデアリマシテ、準教育職員ニ恩給ノ恩典ニ浴セシムルダケノ御改正ヲ願ヒタイノデアリマス、私ハ先般恩給局ニ參リマシテ色々打合セテ見マシタガ、洵ニ御尤デアツテ、毫モ異議ハナイト云フコトデアリマスガ、九十九條ノ或ル部分トノ關係上、暫ク保留シテ吳レト云フヤウナ御話デ、實質ニ付テハ御氣ノ毒デアルト云フコトデアリマシタ、ドウカ本委員會ニ於キマシテモ、其事情ヲ御酌取り下サイマシテ、御

賛成アラムコトヲ御願致ス次第デアリマス

○山川政府委員 此點モ一應御尤ノ次第デアルノデアリマス、是モ今政府デハ恩給法改正ノ調査ヲ致シテ居リマスルガ、其場合ニ於キマシテモ篤ト研究致シタ點デアリマス、恩給法第九十九條ノ教育職員ノ年數ハ通算シナイト云フヤウナコトニナツタノハ、今御話ノヤウニ必シモ係員ノ感情ノ衝突バカリデハナイ、實質上教育職員ト普通ノ文官トノ間ニ同ジヤウナ取扱ヲシナイト云フコトガ便宜ナノデハナイカト云フヤウナ點カラ、斯ウ云フ規定ヲ設ケタノデアリマス、例ヘバ普通ノ文官ノ方デ恩給ヲ貰ツタガ、教育職員ニ就クト、恩給ヲ貰ヒナガラ教育職員ノ俸給ヲ受ケ得ル、サウスルト安イ月給デ仕事ガ出來ル、教育ノ爲ニモ都合ガ好イ、本人ノ爲ニモ都合ガ好イト云フ關係モアリマス、ソレデサウ云フ恩給ダケノ均衡問題デナクシテ、教育上ノ實際ニ當ツテドウデアアルカト云フコ

トヲ、行政調査會ニ於テ極ク慎重ニ考慮致シマシ  
タ、無論文部當局ノ人モ行政調査會ニ出テ居リマ  
スカラ、恩給法ノ改正ガ教育ノ實際ニ工合ガ惡イ  
ヤウナ影響ヲ及ボシテモ困ル、理窟バカリ旨クヤ  
ツテモ、後デ例ヘバ教員ヲ得ルノニ却テ不都合ナ  
コトガアルヤウナコトガアツテモ困ル、斯ウ云點  
モ極ク慎重ニ考慮致シマシテ、其結果只今得テ居  
ル所ヲ申シマレバ、第九十九條全體ヲ變ヘタイ  
今御話ノ點モ無論變ヘル、ソレカラ其他ノ點モ共  
ニ之ヲ適當ニ變ヘタイト云フコトデ、今審議中デ  
アリマス、大體ノ成案ヲ得テ居リマスケレドモ、  
マダ確定ト云フ所ニ參リマセヌ、ソレデ御趣意ニ  
ハ無論反對ノ意味ハゴザイマセヌケレドモ、一部  
分ダケヲ此際變ヘルト云フコトハ政府トシテハ因  
ルノデアリマス、恩給ノ事ハ此案バカリデハアリ  
マセヌガ、餘程全體ノ事ヲ能ク比較シテ見スト、  
一寸其理窟ガ好イカラト云ツテ一部ヲ變ヘマス

ト、ソレガ直グ後ニ非常ニ影響ヲ及ボスト云フコ  
トモ起リ得ルノデアリマス、サウスルト又却テ公  
正ヲ缺クト云フコトニナルノデアリマス、ソレデ  
是等ノ點ハ今政府デ全體ヲ能ク考ヘマシテ、サウ  
シテ教育職員トノ關係或ハ準教職員ノ關係等ニ色  
々工合ノ惡イ點モアリマス、又其爲ニ却テ從來ハ  
教育職員ノ爲ニ都合ガ好カツタト云フ事情モアツ  
テ、斯ウ云フモノガ出來テ居リマスカラ、サウ云  
フ點ヲ總テ考慮致シマシテ、成ベク普通ノ文官ト  
同ジャウナ恩典ヲ與ヘルト云フコトニシテ、適當  
ナ改正ヲ加ヘルト云フコトニ今考慮中デアリマス  
是ダケヲ今通スコトハ一寸困リマスカラ、此次ニ  
ハ十分サウ云フ點ヲ考慮致シマシテ、適當ナ改案  
ヲ提出スル積リデアリマス、ドウゾサウ云フ風ニ  
御諒承ヲ願ヒタイ。

○山榊委員 只今法制局長官カラ御話ニナツタ點  
ハ、實ハ私ガ本案ヲ提出シテ居ル點トハ違ツタ點

ヲ御説明ニナツタト思ヒマス、只今御説明ニナツタ所ハ、教職員ト他ノ文武官トノ通算關係ノ點ニ付テ御説明ニナツタノデアリマシテ、其點ハ觸レテ居ラナイノデアリマシテ、準教育職員ト教育職員トノ通算關係ヲ申シテ居ルノデアリマス、其點ニ關スル政府ノ御所見ヲ承リタイ、御答辯ガ喰違ツテ居ルヤウデアリマス。

○山川政府委員 其點モ一緒ニ御答致シタ積リデアリマシタガ、九十九條全體ニ付テ今政府デハ考慮シツツアリマス、本案ニ付テ異議ガアル譯デハアリマセヌ、全體トシテ斯ウ云フ點ヲ總テ一括シテ適當ニ改正ヲ致シタイト云フ積リデアリマス、ソレデ九十九條全體或ハ恩給法全體ニ御互ニ工合ノ惡イ點ガ今ノ恩給法ニハアルヤウデアリマス、サウ云フ點ヲ彼此レ見合セマシテ、最モ適當ナ改正ヲ加ヘタイ、唯一部分ダケ一寸出サレマス、其爲ニ他ニ色々ナル影響ヲ生ズル點アツテハイケ

ナイ、サウ云フ趣意カラ申上ゲタノデアリマス。○山榊委員 誤解ナイヤウニ私共ノ趣旨ヲ明白ニ致シテ置キタイト思ヒス、九十九條ノ第一項ハ所謂差額停止ノ規定ト稱セラレルモノデアリマス、即チ百圓ノ月給ヲ受ケテ教員ニナツテ居リマス、ソレガ退職シテ恩給ヲ受ケテ、サウシテ田舎ニ歸ツテ就職ヲ致シマス、六十圓デ就職ヲ致シマス、サウスルト恩給額ガ假ニ五十圓得テ居ルモノトシマスナラバ、今ノ俸給六十圓デアリマスカラ、之ニ五十圓ヲ加ヘマシテ百十圓ニナリマス、ソレヲ元ノ百圓ノ月給ノ程度ニ止メル、言葉ヲ換ヘテ云ヘバ元ノ俸給マデハ、現在ノ俸給トノ差額ハ恩給デ支拂ツテヤル、斯ウ云フ規定デアリマシテ、此規定ハ教員優遇上ドウシテモ殘シテ置イテ戴カナケレバナラヌノデアリマシテ、九十九條ヲ此次ノ改正ノ時ニ全部削除サレテハ、教育界ハ甚ダ迷惑ヲ感ズルノデアリマス、第二項ノ部分ハ通算關係

デアリマシテ、恩給ノ年限ヲ此度ノ恩給法ニ依リ  
マスト、是マデトハ異ナリマシテ、文官ガ武官ニ  
ナリ武官ガ文官ニナツテ其年數ヲ是マデハ別々ニ  
計算シテ居マシタガ、全部通算スルコトニナツテ  
居ル併ナガラ教育職員ト文官トノ關係、若クハ教  
育職員ト武官トノ相互關係ニ於テハ、通算ヲ致サ  
ナイ、隨テ教員ヲ十四年ヤツテ文官ヲ十四年ヤツ  
テ二十八年ヤツテモ、恩給ニ於テハ通算致サナイ  
ト云フ規定ニナツテ居ルデアリマス、是ハドウ  
モ甚ダ困ルデアリマシテ、此點ヲ改正ヲ致シテ  
戴キタイト思フデアリマスガ、何故私共ガ今改  
正ヲ要求シナカツタカト云フト、是ハ警官ノ恩給  
ニ關係ヲ致ス、警官ガ元矢張差額停止ガアリマシ  
テ通算關係ガ認メラレテ居ナカツタ、是ガ丁度警  
官ノ方ハ逆ニナリマシタ、差額停止ハ廢止ニナツ  
テ通算關係ヲ認メラレル結果ニナリマシタカラ、  
教育ト警官トハ全ク逆ノ關係ニナリマシタ、一方

有利ナ方ハ其儘ニシテ、不利ナル方ダケヲ改正シ  
タイト云フノハ、餘リニ欲張り過ギルト思ヒマス  
カラ、不利ナル方ハ暫ク忍ブコトト致シマシテ、  
一項ト二項ノ初ノ部分ハ殘シテ置カレテモ今致方  
ナイ、ケレドモ全ク他トノ均衡關係ナイ——私ノ  
提案ハ法制局長官ハ他ニ關係ガアルヤウニ云ハレ  
マシタケレドモ、此項目ダケハ他ト何等均衡關係  
ハ生ジナイデアリマス、是ガ改正ヲ爲サレテモ  
些トモ全體ノ平均ヲ失フヤウナコトハナイノデア  
リマス、私共ハソレヲ慮リマシテ、政府ニ御迷惑  
ヲ掛ケナイヤウニト思ツテ、局限ヲ致シテ提案シ  
テ居リマスノデ、其趣旨ヲドウゾ御諒解置キヲ願  
ヒタイ

○山川政府委員 山榊君ノ御話ノコトハ能ク分リ  
マシタガ、是ハ矢張四十二條トノ關係、色々他ニ  
影響ヲ來シ得ルデアリマス、例ヘバ四十二條第  
一項ノ各號ニ掲グル軍人トモ關係ガアリマス、高

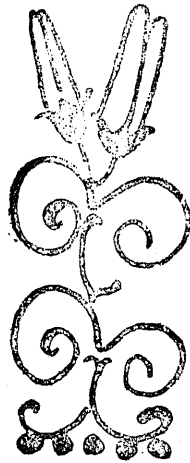
等文官試補トノ關係モアリマス、サウ云フ風ニ矢張他ニ影響ヲ及ボシテ來マスカラ、今御話ノヤウニ通算關係ナリ、或ハ差額給與ノ關係ナリ、ソレモ始終聯絡シテ來マスカラ、之ヲ考慮シテ最モ適當ナ案ヲ作リタイ、斯ウ云フ主宰デアリマス

○佐々木委員長 文部省ノ政府委員ノ御意見ヲ此際承ツテ置キタイ

○田中政府委員 只今法制局長官ノ御答ト同様デアリマス、文部省ト致シマシテハ、無論此準敎職員優遇ニ付テハ、提案者ノ意見ト同慮デアリマスケレドモ、之ヲ改正セントスルニ付テハ、法制長官ノ御答ノ如ク、直ニ此御趣旨ニ御同意致シ兼ねルノデアリマス。

○佐々木委員長 別ニモウ此案ニ付キマシテハ御質疑ハアリマセヌデセウカ

(後略)



# 頌榮幼稚園の二時間

小林 正 金

私は去る四月中旬過ぎに京阪地方に旅行致したその時神戸にも一寸参りました。神戸に着きましたのは恰度四月二十日でありまして、神戸孤兒院で同行の友人と待合す事にして置きましたが私の打合せが不行届の爲めか、幾ら御待ちしましても御出でがない、翌二十一日の午前九時前まで今か々と鶴首して待つて居りましたけれども御見えがないので、神戸孤兒院長矢野叢氏の御案内で同市中山通五丁目の有名なる頌榮幼稚園を拜見に行きました。その日は雨が降つて居りますのにも拘はらず矢野院長の御案内には誠に恐縮致しました。然し矢野院長は頌榮幼稚園長アンニー・エル・ハウ女史とは御懇意で入らつしやるので大に都合

が宜しいので喜び感謝した次第でありました。同園を御訪ねしました時は午前九時頃でありました、玄關で御案内を乞ひますると、保姆さんが御出になりました、今日はハウ先生は御病氣で御出勤がないとの事でありました、それなれば主任保姆の御方にと申上げましたらば、又その主任の方も亦御病氣で御缺勤のよしてでありました、依て實は東京の者では是非參觀を御許るし願ひたい事を申上げました處、それなればこちらへとの事にて遊戯室に御案内を受けましたので、矢野院長と御一所に請ぜらるゝがまゝに遊戯室に入り御指定の所に着きました、此の日はフリードリッヒ・フリーベル誕生記念日(フリーベル師は千七百八十二

年四月二十一日中部獨逸チューリングゲン、オーベルグイスバツハに御誕生でしたに相當して居りますので其の記念の集まりが始まつて居る處でありまして、誠に善い時に參つたと心竊かに喜び感謝しました、場を見廻はしますと遊戯場は五間に五間位かと覺ゆる廣さでありまた、正面にはフーベル師の肖像の大額が壇の上に安置せられ、その右側に指導保姆が居られ左側には獨逸の國旗が立てられてありました、其の旗の左方には大ピヤノが置かれてありました、そして園兒は此の先生と肖像と旗とを圓周の一部として圓形にそして又四つの部に各適當の間隔を置きまして一團となりつゝ四つの部に分かれて椅子に腰を掛けて居り其の一團毎に保姆さんが一人宛受持つて附いて居られました。肖像と相對して後方には又ピアノと大蓄音器が竝んで置いてありました、そして又右方には此の幼稚園に設置せられてあります頌祭

保姆傳習所の生徒さん達がづらりと連んで居られました。私共は前方の大ピアノの側でありました、拜見したり聴聞致すのに誠によき位置でありました。そして圓形の中央には白い、マアガレットの花が花瓶に挿されました、これを又中心として其の周圍にはフーベル師に依つて發明し傳へられたる恩物、疊紙、折紙、張紙、縫取、板竝べ輪ならべ等幾種のものが澤山と又外に獨逸の國旗を作る紙片と小さき旗竿となる棒の幾つが四部に分たれてならべてありました、そして指導保姆さんからフーベル師の誕生、成長、事業、其他一生の事を最も平易に幼兒に能く分り易くそして丁寧に、幼兒の理解の行くように話されました、そして話しが終りますとその保姆さんから肖像の前に豫て置てありました、フーベル先生の寫眞や、慕や、誕生地やその他幾つかの寫眞を張り付けある寫眞帳を受持ちの保姆さんに廻はされそ



れに一々説明を加へて園児に見せるのでありました、それが終はると、指導保母さんは中央にありませす白いマガレットの花を指しフレーベル先生は大層白い花が好きでありましたから、此の白い花をフレーベル先生の肖像に捧げませうとて、一人の幼児を指名せられましてその幼児をそれを持たせて、フレーベル師の肖像の壇上に置かれましたそして其の次にその花の周圍に置いてありました幾多の恩物その他のものを一々幼児の名を指名するに従ひまして悉くフレーベル師の肖像のある壇上に運ばれました然し其れを一々運ぶ前にその品は何物なるかを尋ね答へさせ、若し言ひ得ないものがあるとそのれには教へられ、そして運ばれましたとして之れが皆な濟みますとフレーベル師誕生日の歌が樂器の音と共に歌はれました。歌が終はりますと、此ん度は中央に残された獨乙の國旗の材料の黒と白と赤の紙片と旗竿の小棒が全兒童に

頒たれました、そして最後に糊が入れてある小糊壺と小揚枝大の糊を付ける棒が添へられましたのを一人に一個宛與へられまして受持ちの保母さんが指導者となりまして、肖像の側に立て、あります獨逸の國旗の色を見分けさせながら上部に黒色中部に白色下部に赤色と裏紙に張付け竿を付して出來上がりしましたものは皆保母さんに改めて頂き色の順序の正しくないものは又之れを仕替へて造り上げ各々を手にして皆一安心したと言ふ思も持ちと喜びで顔が晴れ々として參りました。之れで誕生日記が終はりましたので一同立ち上り列を作り各の受持先生に導かれて保育室に入りました。私共は一番幼ない組を拜見致しました。

此の保育室は可なり廣い室で二組をいれて充分でありましたその間に衝立などなく二組を保育するように机を中心に腰掛椅子が二箇所に分れてありました、室内の前面には立派な大きな植木鉢が

珍らしき木を植えられて幾つも置いてあります。室外には保姆傳習所の園藝試作場だと思はれます。種々の植物が生長しかけて居りました、一組は九人程で受持ちの保姆さんは年増の方でありました。

一人々々にコップの中に二匹の蝌蚪カエルガキが入れてありますのが興へられてあります。幼児の觀察に付してあります、又白い畫洋紙に一横線を緑りのクレオンで引いてあります、それを幼兒に示されその線の下に緑の色に塗らせ、そして蝌蚪の形を黒いクレオンで畫して之れに習はせそれを畫き終けると皆壁間に張り出されました、今一組の方は十二三人でありました、保姆さんは年少い方でありました、机の中央に大きな硝子罎の中に赤色の金魚が幾匹か入れてありました。それを幼兒に觀察させてあります、金魚の形を打ち抜ける赤き張り紙と臺紙が興へられまして、活動し、泳ぎ廻はれる金魚の變はれる形ちに張らせられました、中

には裏を張れるのも見受けられました、それが終はりますと皆室外に出ました、此の幼稚園の毎日の保育時間は三十分から四十分でありまして、一日の保育時間は各組とも三時間午午前九時から始まり正午で終はるのであります。家庭は皆上流の方許りであるさうであります。

フレーベル誕生記念の時に歌はれました。誕生日の歌は幼兒には六ヶしく保姆さんは御歌ひになつて居りましたが、幼兒で歌つて居りましたのは誠に少いのを見受けまして忽ち疑問が起りました、それで分らないものですから、其事を質問しましたらその御答へは次のやうでありました、則ち幼兒には歌は必らず歌はしめる必要はない、歌によつて幼兒がよい氣分になればそれでよいので、彼の大口を開けさせて必らず歌を上手に歌ふ事はしないでもよいとの事でありました。

それから保姆傳習所の方を拜見して頂きました。

た、自習室兼教室で大勢の方が自習して居られました、そこを通りましてハッ先生や其の他の保母さんの御出でになる事務室で種々と御話しを伺ひました、ハッ先生主任保母さんは御休みなので、種々御多忙なので餘り多くの時間を御割かせ申すものは誠に失禮と存じ傳習所の教師の御受持の科目御姓名等を伺ひ大層有益に且つ感謝を以て御暇致しましたの午前十一時頃でありました、ハッ先生や主任保母さん等に親して拜眉の榮を得て又色々御高見や御經驗や理想などを伺ふことが出来ませんでした事は誠に残念でありました、建物は西洋の方が考察されたものとしては、餘程日本趣味に満ちたもので御承知の如く玄關は純日本式であります、門を入ると直ぐ庭がありその内に藤棚があり誠によい氣持ちが致しました、然し保母さんの御話しては建築が古いのと狭くなつたので改築を要するとの事で御座いました。

傳習所の教師は總計十三人でありまして、御受持と學科は左の通りでありますさうです。

一、保育及育兒法      ハッ 所 長

一、修身及園藝      和久山きを先生

一、手工      三宅 なつ先生

一、教育      萩田 ふみ先生

一、圖 畫      岡村 道藏先生

一、音 樂      羽場 匡雄先生

一、生理衛生      權山 幹次先生

一、體操遊戲

一、兒童心理學

一、理 科

一、其 他

講師 七名擔當  
 (其名を書き洩  
 らしました)

傳習所生徒數は目下三十五人で、寄宿舎もありまして大層廉いさうであります、内半數は通學生でありますし、又志願者は澤山ありまして本年は志願者四十名の内入學許可をされた者は十八名丈

てありましたさうであります。

左に参考として幼稚園の規則を掲げませう。

### 第一章 保育ノ目的

第一條 本園ハ學齡未滿ノ幼兒ヲ保育開誘シテ其體ヲ健全ニシテ其能力ヲ發揮シ實際ノ情誼ヲ曉知シ善良ノ言行ヲ習熟セシムル所トス

### 第二章 保育ノ時限及ビ休業

第二條 幼兒ハ大約年齡ニ由テ四組ニ分ツモノトス

第三條 保育ノ課ハ會集修身ノ話、庶物ノ話、手業、遊嬉、唱歌、植物栽培トス

第四條 毎科保育ノ時間ハ三十分乃至四十分トス

第五條 毎日保育ノ時間ハ各組三時間トス

第六條 年中保育時限ハ毎日午前九時ヨリ正午十

二時ニ至ルモノトス

第七條 年中休日ハ土曜日、日曜日、大祭日、祝

日及春期夏期ノ三休業トス

但休暇日ハ其時々揭示スベシ

### 第三章 入退園

第八條 入園ハ豫メ其期日員數ヲ定メ其時々廣告スベシ

第九條 幼兒ハ男女年齡三年以上六年以下ニシテ種痘若クハ天然痘ヲ歴タルモノトス

第十條 入園ヲ願フ者ハ父母或ハ後見人ヨリ左式ノ入園願書ヲ出スベシ

(用紙半紙) 入園願書

本籍 (寄留人ナレバ寄留所ヲモ記載スベシ)  
族籍 何誰何男女姉妹等

姓 名

大正何年何月 日

右ノ者今般貴園ニ入園致度入園御許諾相成候上ハ御規則并御告諭堅ク可爲相守ハ勿論本人身上

ニ付一切ノ事件拙者引受可中候此段和願候也

年 號 月 日 何 ノ 誰印

頌榮幼稚園御中

第十一條 幼兒ノ年學齡ニ達シ或ハ疾病事故アリ

テ退園セシメント欲スルトキハ其旨届出ベシ

第十二條 六ヶ月以上實際ニ保育證書ヲ受ケシ幼

兒ニハ左式ノ保育證書ヲ授與ス

證

何府縣族籍

姓 名

何 年 何 月 何 日

右ハ本園ニ於テ何年何月マデ保育候事

年 月 日 園 名

第四章 保育料

第十三條 保育料ハ一ヶ月金參圓五十錢トス但入

園ノ時東修トシテ金壹圓ヲ納ムルヲ要ス

第十四條 保育料ハ毎月五日迄ニ納ムベシ

但シ保育料ハ病氣其他ノ事故ニヨリ出席セザル

モ退園セザル間ハ全額ヲ納ムルモノトス

第五章 雜 則

第十五條 幼兒疾病事故アリテ缺席スルコト一週

ヲ超ユルトキハ其旨届出ベシ

第十六條 傳染スベキ疾病ニ罹ルモノハ入園ヲ許

サズ既ニ入園スルモノト雖ドモ傳染病ニ罹ルト

キハ全癒ニ至ルマデ來園スルヲ禁ズ

第十七條 常人若クハ保證人轉居シタルトキハ直

チニ届出ベシ

第十八條 園中ニ在リテハ保姆一切保育ノ責ニ任

ズ故ニ附添人ヲ要セズ

第十九條 幼兒未ダ保姆ニ慣馴セザル間又自ラ往

來ナシ能ハザレバ附添人ヲ出シ送迎セシムベシ

第二十條 附添人ハ特別ノ許可ヲ得タルモノニ非

ザレバ保育場内ニ入ルヲ許サズ

# 廿日大根と酸漿

女高師 大 岩 金

前回蕃茄に就て述べましたからその續きの意味で今回は、廿日大根と、酸漿ホホヅキのことを少し申します。

蕃茄と本題の蔬菜との續きと云ふ理由は、共に空地を利用するといふ方面から考へてであります。それで廿日大根と酸漿との二種を挙げましたのは殊に理由と申す程のこともありませんが強いてあげれば、廿日大根は、何時播種しても相當の收穫が得られるといふこと即ち空地さへあれば、すぐ實行出来るといふ意味と夏季に新鮮な蔬菜が容易に得られるといふ特點があることであります。

酸漿は小供のために、播種の期は失して居りま

すが、早いのはこの月末にもなりますとそろ／＼あちこちに出て參りますから附記致します。

一、廿日大根

品種

ラディッシュといふ名稱が廿日大根の總稱でありまして、明治初年頃歐洲から輸入されたものだけさうであります。要するに蘿蔔中の一品種にすぎません。

ローズターニップ、トライアンフといったやうなものがありまして白・赤・黄・紫等の色がありますし、形にも圓形、長楕圓形、紡錘形等あります。

栽培法

栽培法と申しましても、要は空地利用であります。

すから、何も正規に従ふ必要はありませんが、このやうにして栽培するものであるといふ、根本の方法を承知して置きますのも、あながち無用のことでもありませんでせう。

土壌はやはり沖積土から出来た壤土か、砂質壤土が、最も理想的のものであります。砂土に失しますと生育も不充份で味も辛味を増すことになり、重粘にして過分に肥沃な土質でありますと苦味が増すやうであります。耕勸も充分するに越したことはありませんが、本種は普通の大根のやうに特に深耕せねばならぬこともありません。

肥料も堆肥がありましたならば基肥として施しますが、この場合も、普通種のやうに、播種する場所と施肥する位置等を考へる必要もないやうであります。普通種の大根は地中に深く根が延びますから、播種する直下に基肥を置くことは避けなければなりません。施肥する方向は細根の生ずる

方向になりますから、普通種の場合には殊に、一方面からする方がよろしいのであります。廿日大根の場合には基肥として堆肥に速効性の肥料も混合して施す必要があります。播種後卅日もすれば收穫出来るのでありますから、遅効性のもものでは、肥料の効が充分にあらはれぬ内に收穫してしまふといふ結果になります。又播種する下に施肥して置きますと、肥料のある部分に、細根が出て大根そのものの外観はよくなりますし、施肥した養分もよく吸收されるのであります。

相當大きな面積に本種を栽培致しますには、畦幅、株間等のことも考へねばなりません。一般の場合

畦幅	五寸——七寸
株間	三寸——五寸
播種期	隨時
收穫期	約一ヶ月後

右表が標準になるだらうと信じます。

株間は播種する時には考へないで條播にしましてもよろしいと思ひます。無論この場合には基肥も、畦に條置致します。條播致しました場合には發芽して、成長するに従ひ間引きします。始めの頃の間引は「ツマミナ」として食べられますし少々成長しましてからは既に生食用の「サラド」として用ひられます。そのやうにして間引きながら利用しつつ前記位の株間を保たせます。

間引の注意としましては、生育の悪いものを間引きますと同時に、徒長するものも除去せねばなりません。根部の露出したもの、畦の外に生えたもの等も除かねばなりません。

前後しましたが夏季に播種しました際には、乾燥を防ぐために多少覆土を厚く（普通五分位覆土する）して、その上に切藁・刈草等を覆い、炎天による乾燥を防止しますと同時に、時々灌水もす

るのであります。又畦を切つて基肥を施し、人糞尿等の様な水肥を施しその上に二乃至三寸位土壤をかけ、充分に鎮壓しましたからその上に播種致します。然し濕潤の地でありますと、却つて高畦と申しまして、兩方から土を寄せ、五乃至六寸の高さの畦を作つてからその上に前記のやうにして播種する方がよろしいやうに思はれます。

廿日大根の病蟲害でありますが、何分發芽から收穫迄の期間が短かいたためさほど恐れる程のものもないやうであります。長い間連作しました場合とか、排水不良の土地とか、窒素肥料の過用或はそのやうな土壤に栽培した時に發生する「太鼓病」といふのがあります。これが發生しますと、結局は大根が腐敗しまして、惡臭を發しますし、大根そのものは中空になります。

傳染性の病氣でありまして、昆蟲とか野鼠等が傳染の仲介者のやうでありますから、是等を驅除



することは勿論でありますが、若し一度發病しました場合には、土壤を充分消毒すると同時に差支へなければ大根類の栽培を暫く中止するのがよろしいとせう。消毒としましては石灰、石灰窒素等の施用に依る方法があります。

昆蟲の害としましては先づ、アブラムシ、ハムシ、ノコギリバチ、ヨトウ蟲等が數へられます。

アブムシは大根そのものの生命に關する程のことでもないやうではあります。誠に五月蠅ものに相違ありません。然し放置して置きますと、生育を妨げる事は事實であります。どちらかと申しますれば乾燥した場合に發生する害蟲であります。

ハムシは直接葉を食害します。かの小孔が綠葉に出来るのはこの蟲の仕業であります。葉に一寸さはりますとピンと飛んでその所在をくらます。金色の光澤を持つた小形の甲蟲類のものであります。然し此の蟲は秋期には全然被害しないやうであり

ます。

ノコギリバチ、ヨトウ蟲等は前者と共にどうも赤手で捕殺するより他に簡単な方法はありませんとせう。殊にヨトウ蟲の如きは、その名の如く夜間出て折角丹精して作った根部を盜食するのでありますから最も忌むべき害蟲であります。然し相當の大きさに成長しますれば、比較的此の蟲の害は受けにくいとすむやうであります。殊に發芽後一週間は口中強光に曝されて「グツタリ」となり終に恢復することの出来ないやうになりますから、そのやうな苗の根際を掘つて見ますとそこには大抵この盜が潜んで居ります。

#### 收穫

あらためて申す迄もありませんとせうが例の間引きながら利用しますのも、その一法でありますけれども注意致しませんと生育がすぎまして、根部が固く、食用に不適當のものになります。殊に

夏季に於て早くそのやうになり勝てあります。そ

れは氣候と肥料との關係で大差がありますが、充分に肥料が效をあらはした時、收穫しますと、根部の光澤はよく、味も好いものであります。前表の一ヶ月と申しましたのは極く一般の場合でありますから、時々一株位取つて試食するのが收穫の過期を知る良法かと思ひます。

食べ方がありますが一般に最も多く用ひられますのは、「サラダ」としてであります。これは收穫して充分水洗し、根部を用ひます。夏季の食物として氣持の好いものの一つとして數へられませう。これは舌の味と申しますより見た目の味の方が主であります。葉部と共に鹽の一夜漬、もつと急を望みますならば、鹽もみにして味はうのもよろしく、氣長に糠漬等に致ししてもよろしいのであります。しかし何といつても本種としての尊重すべき味としましては新鮮なものでなければ

ならないと思ひます。

## 二、酸漿

酸漿の重なる用途は、心部を抜いて玩弄に供するのでありますが、蔬菜又は一種の薬用として生食される場合もあります。

實を抱む袋は、萼部でありまして、これが甚だしく發達しまして外殻になつて居りますために外殻のある蕃茄とも稱されるさうであります。

種類には葡萄酸漿、苦蕒(センナリホホヅキ)ノキシヨ種等あるさうであります。前二種は生食或は漬物として用ひますし、メキシコ種は、生食よりも寧ろ薬用にするとのことあります。本邦の酸漿は丹波酸漿と申しまして、御承知の通り、地下莖が宿根しますので、根分て蕃殖も出來、管理も誠に容易であります。

害虫としては椿象の被害を受けることが應々ありますから外殻には果樹にしますやうな袋掛けを

して置けば最も安全であります。

宿根させん外國種でありますと三乃至四月頃播種しまして、苗を得てから定植致します。定植は普通一尺五寸位の畦幅で、株間は八寸位の距離に致します。

生育中は多量に窒素肥料即ち、人糞尿、油粕等の肥料を施用し、除草してやりますと同時に、椿象、二十八星瓢蟲等の被害から免れるやうに注意します。

このやうに致しますうちに早いのは七月下旬頃から收穫出來ます。

### リトミックと純舞踊の

### 講習會

時 日、八月一日より八月六日まで。

場 所、午込原町成城小學校

講 師、小林宗作氏 石井 漢氏

申込所、午込區原町成城小學校内兒童音樂園宛

會 費、各科五圓ツツ。二科とも申込の方は七圓

「リトミック」それは舞踊でなく、音樂でなく、繪畫でなく、しかも純舞踊へ。純音樂へ、純美へそして人間の純教育へ歩み行き直さ道の出發點である。それは技術を覺えて傳へ得るものでない、が我等よりはるかに偉大な藝術家である幼兒の、生活の伴侶としての幼兒教育者に何か大なる暗示を與へるものではなからうか。講師小林宗作氏はフランスのダルクロワズリトミック學校に學ばれたる幼兒教育の同情者である。

既成の舞踊に非ず、純舞踊への基本練習、講師石井漢氏は舞踊家として世界的の名ある人である舞踊の理論的基礎と實際的基礎練習は。よりよき體驗を講習員に與へる事であらふ。

# 幼児に聞かせるお話

四四

水谷 年 恵

## 蟹のあぶく

暑い暑い日に猿が川端へ水を飲みに来ました。

其處へ子蟹がちよこくと這出して來ました。すると猿が、

弱蟲、小蟲、泥水飲めやーい。

と言つて、泥水をひつかけました。子蟹はびつくりして、逃出しました。

親蟹がおこつて、猿に見附からないうやうに、こつそりと水の中へ潜り込んで、猿が水を飲むのを待つてゐました。そんな事とは知らずに、猿がうつむいて、川の水に口をつけて、飲まうとすると親蟹が缺て、猿の唇をきゆつと挟みました。猿は驚いて、顔を上げました。親蟹は急いで深い水の

方へ逃げて行きました。猿は、

親蟹、大馬鹿、此の石食へやーい。

と言つて、石ころを幾つもくく投込みました。其の石が二つも三つも、親蟹の脊中へあたりました。

親蟹が、仲間の蟹に其の事を話しました。すると、仲間の蟹は腹を立て、大勢でぶくくぶくくくと、あぶくを出し始めました。眞白なあぶくがぶくくぶくくと重なつて、しまひにはあぶくのお山が出來ました。

猿がおうちへ歸らうと思つて、ぶらぶら來ますと、眞白なお山が出來てゐるので、

眞白いお山だ、涼しいお山だ。

と言つて、あぶくのお山へ這入らうとしました。

そしてあぶくの中へころがつて、あぶくだらけになつてしまひました。大勢の蟹が、

猿まけ、大まけ、あぶくがうまいか。

わーい、わーい。

と言つて噓し立てました。すると猿が、

た、た、助けてー、

た、た、助けてー。

と泣出しました。

其處をお二方の神様がお通りになりました。お一方の神様は大きな如露をお持ちになつた雨の神様で、もうお一方の神様は、大きな袋をしょつた風の神様でありました。お二方はあぶくだらけの猿を御覧になつて、

あつはつ、はつ、は、

あつはつ、はつ、は。

とお笑ひになりました。そして風の神様は、大き

な袋から涼しい風を、お吹かせになりました。雨の神様は、大きな如露から、冷たい雨をお降らせになりました。猿のあぶくは、風や雨ですつかりとれてしまひました。猿も蟹も大層涼しくなつて、いゝ心持になりました。

お二方の神様は、

猿もよくなれ、蟹もおこるな、

仲よし小よしに、なつとくれ。

とおつしやいました。

慾深三太郎

慾深三太郎の畑に、大きな西瓜が百ばかりになりました。慾深三太郎はおいしさうなのから、ちぎつて來ては、井戸の水で冷して、うまい〜と言つて食べました。

或日慾深三太郎が、いつものやうにおいしい西瓜を一人で食べて居ると、よぼ〜の乞食爺さんが來ました。爺さんはかん〜日が照るのに、傘

もさゝずに汗を一ばいかいて來たのでした。慾深三太郎がうまさうに西瓜を食べてゐるのを見て、

「三太郎さん、私にも一切呉れませんか。」

と言つて頼みました、慾深三太郎は、

「いやだ。まづけりやるが、うまいからいやだ。」

と言つて呉れませんでした。乞食の爺さんは、仕方なしに、とぼく／＼と行つてしまひました。

その後へ又一人乞食婆さんがやつて來ました。

やつぱり傘もささず、手拭もかぶらずに、汗びつしよりになつて、

「三太郎さん、どうぞ其西瓜を一口下さい。」

と申しました。慾深三太郎は、

「いやだよ、一口の半分でもいやだよ。」

と言つて、自分一人てうまさうに食べてしまひました。婆さんは悲しさうな顔をして行つてしまひました。

次の日の朝、慾深三太郎が西瓜畑へ行つて見ると、あの大きさをうまさうな西瓜が一つもありません。まだ五十も六十もなつてゐた筈の西瓜はどうなつたのでせう。慾深三太郎はびつくりして畑の中ぢう捜し廻りましたが、とう／＼一つも見附りませんでした。慾深三太郎は、

「きつと盗んだ者があるにちがいない。」

と言つて一人でちこり出しました。すると、

「だあれも盗みはしないよ。」

と隣りの畑で茄子が言ひました。

「そつちを御覽、西瓜は無事だよ。」

とお向ふの畑の南瓜が申しました。

慾深三太郎が、振向ひて見ると、

「此處までお出て、甘酒進上。」

「由良さんこちら、手の鳴る方へ。」

と言つて、澤山の西瓜が、ころ／＼、ころがつて行きます。慾深三太郎は、

「やあ、俺の西瓜だ、みんな畑へもどつて来い。みんなもどつて来い。」

と叫びましたが、西瓜はどん／＼ころがつて逃げ  
て行つてしまひます。慾深三太郎は、西瓜を追駆  
けて走りました。西瓜はどん／＼ころがつて行つ  
て、慾深三太郎がどんなに走つても追付けませ  
ん。

ころ／＼、ころ／＼。

ころ／＼、ころ／＼。

五十も、六十も、大きな西瓜がころがつて行く後  
から、慾深三太郎が汗を一ばいかいて追駆けまし  
た。西瓜はとう／＼海邊まで来てしまひました。  
そしてどぶん、どぶんと海の中へ飛込みました。  
西瓜がみんな飛込んでしまつた時、大きな波が、  
ざぶんと言つて、其の西瓜をみんな沖の方へ持つ  
て行つてしまひました。

### 星の子

千代子さんがお椽側に腰をかけて空を眺めてゐ  
ました、すると急に黒い雲が向ふの方から走つて  
来て早雨がバラ／＼降つて来ました、鳥がさあ大  
變と慌てゝ飛んで行きます、千代子さんは、「雨が  
どん／＼降つて来た、鳥がいちよいて飛んで行く  
あたしのあーかいちや、かしたげよか」と歌ひ

東洋幼稚園牛込分園長 久 門 嘉 祐

なが氣毒さうに空を見つめてゐました、其の中に  
鳥も飛んで行てしまひ雨もちやんと止んで青空に  
なり日が輝り出しました、そしてすぐ向ふに奇麗  
な／＼虹が出ました、千代子さんは虹が出た／＼  
とお手をたゝいて喜びました、そして夢中にな  
つて虹の方へどん／＼歩いて行きました幾ら歩い  
ても幾ら歩いても虹の處へ行けないのですか

ら、すつかりくたぶれてしまひ道端の石に腰をか  
けておつと虹を見つめて居りました、其の中にグ  
ウ／＼いびきをかいてぐつすり寝込んでしまいま  
した、するとそこへ奇麗な／＼お姫様がゐらして  
千代子さんの脊中を撫てながら千代子さん、どう  
したので、こんな所で寝てゐらしてお風でも引  
くと大變です、さあ／＼お起きなさいと手をとつ  
て起してくれました、千代子さんは漸く目を覺ま  
しました、そしてお姫様に叮嚀にお辭儀をしてお  
姫様ありがたうございます、お姫様私はあの虹の  
橋を渡りたいのでございますが幾ら歩いても幾ら  
歩いても虹の所へ行かれませぬ、もうすつかりく  
たぶれて寝てしまつたのでございませんとお話しし  
ました、するとお姫様はそうですか、それならわけ  
ないことです私が連れて行つてあげませう、さあ  
／＼行きませうお手を引ひて下さつたかと思ふ  
と二人のからだは宙にふわり／＼浮き上がりずん

／＼空の方へ上つて行きますやがて虹の橋につき  
ました、するとお姫様はさあ千代子さん此所が虹  
の橋です、下で見たよりは餘程奇麗でせう、ごゆ  
つくり見物なさい、私は此所でお別れ致しますお  
氣をつけてね、てはさよならと其のまゝお姫様は  
ずん／＼空の方へ上つて行つてしました、千代子  
さんは只もう嬉しくてたまりせんまあよかつた、  
こんな所へ來ることが出來てまあきれいまあうれ  
しいと大喜で赤だの青だの紫だの黄色だの橙色だ  
の七色五色の虹の橋を渡つて行きます、丁度橋の  
真中頃に來たときに橋の爛干にもたれてぼんやり  
下を見て居る子供があります、千代子さんは早速  
側によつて行つて、あなたはだれをして何そんな  
にぼんやりしてゐらしやるのと聞いて上げました  
すると、子供はハイ私は星の子供です、きのふの晩  
は餘り好いお天氣であつたからお友達大勢でおん  
もへ出てピカリ／＼光りくらをしたり飛んだり跳



ねたりそれはく面白く遊んでゐました餘り夢中  
てしたのでつい轉んでどたんとおつこちました幸  
に此の橋にひつかかつて命だけは助かりました、  
がついた時にはもう夜があけて私はもう光ること  
も出来ず又友達のお星も皆引つ込んでしまつたの  
ですから何處へ歸つてよいのやら見當もつかずに  
ぼんやりこゝに立つてゐました、そしてつい下を  
のぞいて見ますとなか／＼面白そうなので一つそ  
下へ下りて見物をしたくてたまらないんですがや  
つぼり書間なので私に光がないので下へ下りるこ  
とも出来ず困つてゐる所ですとさも困つたやうな  
顔をして申しました、千代子さんはまあそうです  
か危なかつたわねそれでもまあよかつたこと、そ  
んなに下を見物したいのなら私が丁度もう下へ下  
りるところですから連れて行つて上げませう、さ  
あ行きませうと星の子供のお手を引いて歩き出  
しました、ねー星の子さん虹の橋といふのは下か

らは度々見たけれども渡るのはこれが始めてよ隨  
分奇麗ね、ほんとに私うれしいわ、それから下へ  
下ると富士の山だの海だの軍艦だの汽車だの飛行  
機だの動物園だのそれはく面白いですよと二  
人仲よさそうにお話をしながら虹の橋を渡つてし  
まうともうちやんと下へ下りて居ります、さあ星  
の子さん此所が下です向ふに見えるでせう雲の上  
に眞白な頭をつき出して扇のやうな形をしたのが  
あれが富士の山です日本一のお山です、てつべん  
の白いのはあれは雪です、夏でも雪が一ぱい積つ  
てゐるのです、それから向ふに見える廣々した青  
々した丁度空のやうに見えるのが海です、あれが  
軍艦で戦争をするんです、あそこに長くつゞけて  
雲のやうな煙をはいて走つてゐるのが汽車です、  
そばで見ると随分ごう／＼と早いのも急行よ、そ  
れから此所は銀座よ賑やかでせう、それから此所  
は三越よはいつて見ませう、随分色々な物が奇麗

にならばあるでせう、さあこゝが東京驛です、電車にのつて上野へ行きませう、ぼーごうくく面白いてせう神田驛く上野行は乗換へ、さあ、あなた乗換よ、ぼーごうくく御徒町くぼーごうくく上野く、さあ下りるのよ、こゝが上野公園よ動物園へ行きませうこれが孔雀よ象よライオンよ河馬よ虎よお猿よ面白いてせう星の子供は何を見てもく珍らしい物ばかり面白いのね、星の子さんこればかりじやないのよまだく色んな物があるのよ今晚一晚私の家へおとまりなさいね、あしたもう一日ゆつくり見物しませうよ、ね、ね、ごしようですから今晚とまつて下さいと申しました、星の子は私もう一日見物をしたのですがうちでお父さんとお母さんが心配しますからもうこれでお暇を致します、そうですかでもあなたの家がわかりですか、わかりますともく、そら、あそこにはきらく光つてるお星の

國なのです、そしてあつちの方に大きく光つてゐるのが私のお父さん星で其すぐ右の方に少し小さく光つてゐるのがお母さん星でございます、あれくお母さんが私を招いて居ります私は早く歸ります、でもあんな高に空へどうして獨で歸るのでですか、それは千代子さん私をぽんと上へ放り上げて下されば私は一飛にすつとお家へ歸りますどうぞ投り上げて下さいと申します、千代子さんは其の通りにして星の子をポーンと投り上げましたすると星の子は、すつと空に上つてお父さん星とお母さん星とのまん中へポコンとはいり下を向いてニコくしてゐます、千代子さんは上を向いて又ニコくしましたとさ。

# 始めて保母となつた人々の爲に

中村 楠雄

□  
今年も私の未知の澤山のお友達も出来たであらう事を考へて、力強く嬉しく思つて居ります。だがそれらの方々に出来るだけ正しい道をたどつて頂きたい、そしてお互の此の幼児教育事業をして益々生々の發展をさせ度いものだと云ふ、私の衷心からの願ひで、この文を書く事にしたのであります。

□  
未知の同僚諸君、皆様はどんな心からこの幼児教育にたづさはらうと決心なさいましたてせうか。  
幼稚園令の發布された、其の事が影響したのか

今年私の所へも保母志願の人々は随分澤山ありました。主として夫を失はれた婦人と、若い娘さん方です。「あなたはなぜ幼稚園の先生を希望されますか」と云ふお尋ねにはつきりしたお答へ——私しの望むやうな——を伺ふ事はまことに少なかつた様に思ひます。

しかし其の答へられた所を、ざつとまとめて見ますと、

▽一家の都合上職業を得たいが、會社の事務員では體裁が悪るいから先生にてもなりたい。

▽先生になりたいが、小學校の先生になるのは智識が不足だし、幼稚園の先生なら子供のお守りだから、私にも出来やうと思ふ。

▽小學校の先生よりは、ずつと樂で、面白さうだから。

と云ふ風にうかゞはれるやうなのがどのかの様に思はれました。

若しこうした考から幼稚園の先生を希望されたとしたら、それは大きな考へ違ひと言はねばなりません。幼稚園の先生は第一子供好きでなければなりません。――上すべりの子供好きでは困るが――子供になり得る人でなければなりません。親切で、やさしくて、忍耐強くて、快活で、上品な人であつてほしいと思ひます。

又小學校の先生になるのに智識の不足な人が、幼稚園の先生としてつとまると考へるのは正しいでせうか。幼稚園でやる事はそんなに容易いでせうか。こゝはよく考へて見て貰はねばならぬ所だと思ひます。

弘の考へては幼稚園の先生は、小學校の先生よ

りも一層智識に於ても品性に於ても、上等の人でなければならぬとさへ思ひます。考へて見て下さい。小學校には教科書も、参考書||教師用書||もちやんと文部省が拵へてゐてくれるのでありませんか。そのほか色々な参考書も山程出来てゐるではありませんか。それに私達の幼稚園の世界はどうでせう。そんなものはほとんどないと言つても過言ではない位です。そして學者は「生後六才までに至る間の影響は其の人の一生を支配する」と申してゐるではありませんか。考へて見ると私達はゾツとする程恐ろしい仕事に携はつてゐるわけにあります。

教科書もない、そしてそんなに大切な時期を預つてゐる私達、如何でせう、小學校の先生以下の智識と修養でよろしいでせうか、否々、私達こそ更らに十分な智と徳を持たねばなりません。私達は日々の子供との生活を如何にするかは

一つの自己の識見による他ないのであります。お互はつとめませう。本當にりつぱな教育者となるべく。そして子供をあやまらぬやうに。

尙又幼稚園の仕事は樂でせうか。假りに「私の豫想してゐた通り幼稚園は樂だ」と、自問自答される方がありしたら、それは自らつとめぬ人か但しは其の幼稚園は振はぬ、安逸をむさぼつてゐる、よくない方の幼稚園であると思ひます。

幼稚園の仕事を眞劍にやるなら、樂どころの話ではありません。本だ、研究だ、仕事だ、準備だ、子供との遊びだ、と云ふ事ふ風に、實に大童になつて奮闘せねばならぬ筈であります。一日の子供との遊びについて考へて見ても、朝子供を受け取つたが最後、子供が歸るまで一分として隙のないのが幼稚園保姆としての生活です。冬にでもなつて子供を朝から寒い運動場にほうりつぱなしにして、自分達は火鉢をかこみながら「子供

つて元氣ねえ」と硝子越しに見てゐる様な保育の仕事であつたなら、それは樂でせうか。

他の學校の先生にくらべて、一層疲勞の率の高いのは幼稚園の先生の普通の状態であると言つてもよいと思ひます。

お互につとめませう。本當に眞劍に。

□

子供がすきて、自らすゝんで、幼稚園へ來た人でも、しばらくすると一寸厭が來はしませんか。

これは幼稚園の先生に限つた事ではありませんが、一般にさういつた風に思はれるのです。これはなぜでせう。それは行きつまつたからです。始めは何事もめづらしいですが——始めて經驗する事が多いから——一通りの事がわかつてしまふと、

「あ、幼稚園で毎日同じやうな事ばかりして、ちつとも面白くない」こんな風に考へられやすいのです。

行きつまる、それはなせてせう。つまり問題を  
持った生活をせぬからです。問題を持つ、それは  
どうしたらよいのでせう。つまり子供をしつかり  
と見つめればよいのです。私達は眞劍に、熱心に  
子供を日々見つめる時、そこに大小様々の考へね  
ばならぬ澤山の問題を提供してくれます。こゝに  
於て私共は、これを解決せねばならぬ事になりま  
す。そこに私共は私共の仕事に對する希望と、輝  
きと、勵みとを感じます。否々そればかりであり  
ません大變な煩悶、なやみさう言つたものにも、  
時々出合ふかも知れません。

それではこれをどうして解決して行きませう  
か。私共は私共の考へて、よいと信ずる方法の實  
行によつて解決される事もありませう。或は他の  
人の言を聞いても認ねばならぬでせう。或は書物  
も讀んで見ねばならぬでせう。そうして解決出來  
た時、私共の喜びと勵みは更らに深くなつて參り

ます。だが皆さん、小さな感情にとらはれて、こ  
んな事を聞くのが恥かしいなどと、考へてはなり  
ません。私共は小供の事に一生懸命でありました  
ら、小さな自分の名譽慾などに、とらはれてゐる  
隙がありません。私共は目の前の小さな事にかゝ  
はるよりも、大きな將來の自分の大成の爲めに、  
眞面目な、眞劍な、日々の生活をせねばなりませ  
ん。勇敢に聞く人は、やがて聞かれる人だと信じ  
ます。

幼稚園の先生は、お遊戯の稽古をしたり、粘土  
や紙ぎれをいぢるばかりが仕事の全部だなどと、  
考へてはなりません。大いに書物も讀まねばなり  
ません。そして其の書物も手近な、直接幼稚園に  
關係あるもののみを、あさるばかりでは駄目で  
す。直接幼稚園に關係ある事を書いた書物と云ふ  
のは、まことに少數であります。そんなものゝみ  
ては満足出來ない筈です。こゝに考へて見ねばな

らぬ事は、私共の仕事は教育だと云ふ事です。殊に最も大切な基礎教育だと云ふ事です。だから私共は遊戯だ、手技だ、そんな枝葉の問題にのみかゝはらず、大いに教育と云ふ根本問題について、研究せねばなりません。従つて教育學、心理學、哲學、さうした方面の書物、さては思想問題、社會問題に關するもの等も常に座右に置かねばなりません。優良なる保姆の机上には、新刊の書籍、雜誌の類の三四位は、いつものつてゐねばならぬ筈です。

□

次に皆さんは宗教を持つてゐられますか。どうか神にふれて下さい。常にたましいの問題を研究して下さい。教育と宗教——それははなす事の出來ぬ、深い關係にあります。そして教育上宗教の必要な事を最近やかましく叫ばれるやうになりました。けれども如何にして子供に其の宗教的影響

を與へるか、と云ふ實際方法になると、ハタと行きつまるのじやないでせうか。それはいろ／＼論じた人もあるにはありますが。兎に角宗教立の學校幼稚園は別として、公立のものになりますと。みんな行きつまつて、殆ど何もしてゐないのが一般現狀ではありますまいか。

過去數十年、我が國の教育が餘りに宗教とかけはなれてゐすぎた事を、私は非常に残念に思ひます。でもそれには又やむを得ぬ事情もあり、それかと言つてこのまゝにすぎる事も亦許さるべきではありません。こゝに於て思ふ事は、私共自身宗教を持つと云ふ事です。何宗何教によらねばならぬと云ふてないが、只自己の最もよいと信ずる宗教について、最も正しく、熱心な信仰を持つ様にある何宗、何教を子供に説く必要はありません。已れに正しく厚い信仰があるなれば、信念を持つ

て子供に望むならば、必らずや、大いなる影響を與へる事であると信じます。

以上は教育と宗教と云ふ一般的な問題について少しばかり考へて來たのでありますが、それはさてをきもつと手近かな事について考へても、宗教を持つてゐるか否かは、自分の生活に大變な影響を持ちます。たとへば楽しいとばかり思つてゐた子供との生活にも、時には暗い影のさす事もあります。「自分がこれ程一生懸命に子供を愛し、眞心をつくして仕事を勵んでゐるのに、なんて不理解な事を云ふ人だらう」と思ふ様な、無理なごとごとを持ちこんで來る父兄にも出會ふてせう。また長い月日の間には、親しいとのみ思つてゐた同僚との間にも、時々氣まづい思ひをする事もあります。愛しても愛してもかたくなな子供の爲めに泣く事もあります。等々……かゝる時に本當に力ある慰め、勵まし、忍耐、勇氣、といつたもの

がほしくはないてせうか。私共は小さい時から、智的には随分物の道理を教へられました。親には孝行をせよ、友達とは仲よくせよ、人には親切にせよ、……等々、だが私共は力が與へられたてせうか。私共は知ると共に、よく實行せねばなりません。其の力がどこから來るのでせう。それは神と共に住む事によつてのみ得られるのだと思ひます。私共は常に神を愛し、神に親しみ、神と住んでゐれば、そこに何の不安、何の不平もない筈です。神は大きく私共を抱きしめ、抱きあげ、大いなる慰め、大いなる希望を、大いなる力を與へて下さいます。

私共は神を信じる、宗教をもつ事によつて、まことに平和な、愉快な、こだはりのない生活をして行く事が出來るのであると信じます。

□

次には注意せねばならぬ小さな事柄を少し列記



して見ませう。

1 純潔に熱心に、そして實力で信用を得よ、と云ふ事です。お互は殊に女の方は、同僚の熱心な努力を尊敬する前に、うつかりすると嫉妬し易いものです。そして不必要な事を口ばしつて平和を亂すやうな場合も、時々ないともいませう。

でもどんな時にも、だまつてゐる事です。只だまつて自分の子供を愛し、仕事に勵み、つまり氣持を純潔にそして熱心でさへあればよいのです。そうして自分の力が進んでくれば、本當に實力が出来てくれば、「桃李物言はざれど下自ら蹊をなす」で、皆んながぼつ／＼自分に物を尋ねます。いつか知ら自分は尊敬され、知らぬ間に自分は高き位置（精神的に）にある事を發見するに至りませう。

だから私共は自分に對する、嫉妬、ねたみ、そ

んな事を氣にする必要もなければ、またそれと反對に他の人の努力を嫉妬する必要もありません。他の人の努力は努力として敬し、それと共に自分自分の仕事に精進すればよいのであります。

2 まめ／＼しく快活であれと云ふ事です。あのやはらしい、延び／＼とした子供の心に、どうして暗い陰翳を投げられませう。氣分のうつとうしい人、感情に餘り激變のありやすい人は、幼児の保育には適しません。若し自分の性格が快活な方ではないとか、自分の感情に餘りにむらがあるなどと考へられる人がありますれば、よく／＼注意して大いに修養する所がなければなりません。私共はいつ如何なる時にも、つとめて氣分を晴れやかに持ち、快活に振舞つて、子供を傷つけぬやうに致したいものです。むづかしい理屈を云ふよりも、若し皆さんも互自身の子供が、私の今要求してゐるのと反對の先生に、受け持たれる場合

を考へる時、果して私共は満足し安心し得られませうか。そんないやな気分、性格が我子へ感染する事を考へたなら、絶へられぬ苦痛ではありませんか。

3 氣てんをきかせと云ふ事です。命ぜられた仕事をどうかこうにかして行く位では駄目です。——命ぜられた事さへ満足に出来ぬ様では更に困るが——常に一歩先にたつて、言はれぬ先に自分から申出で、する位でありたいと思ひます私共は自分の仕事に忠實であるなら、上の人から種々指圖を受けずとも、當然其の自分の組として幼稚園としてせねばなら仕事は、分つてくる筈であります。

4 園長(主任保姆)とよく相談せよと云ふ事です。氣てんをきかして仕事をするのはよい事であるが、それと共に殊にまだ馴れぬ間は、獨斷をつしませねばなりません。其の幼稚園の習慣、地方

の人情、幼稚園と外部との關係等注意せねばならぬ事は相當にあります。

故に一方氣てんをきかすと共に一方よく相談して失敗のないやうに致したいものだと思います。

5 椽の下の力持ちをせよと云ふ事です。漸くなれるに従つて、力のある人は功名を急ぐ傾向があります。これもつしまねばならぬ一つです。自分の名を急ぐよりも、園長(主任保姆)の爲めに出来る限りの椽の下の力持ちをする事です。そして幼稚園全體の名をあげる事に精進するのです。そうする事は最も確實な自己建設に既になつてゐるのであります。若しこう云ふ事に不注意であつたなら失敗する場合は多いと思はねばなりません。また徒らに自己の功名のみを考へるやうな人は、決して子供の爲めにも、よい先生ではありません。(昭和、二、六、七)

# 雲 雀

文部省唱歌

ビイビイ ビイト サへツル とびバリ  
 びいびい びいと さへづる ひばり  
 サへツリ ナガラ ドコマデ アガル  
 さへづり やんで どころへ おちた  
 タカ イ タカ イ クモノ ウヘカカ  
 あな い あな い むぎの なかか  
 コーハ ハ キコエテ ミエナイ ヒバリ  
 すーが た か く れ て み え な い びばり

## 雲 雀

一、ビイ ビイ ビイト

さへづる 雲雀

さへづり ながら

何處まで あがる

高い〜 雲の上か

聲は きこえて

見えない 雲雀

二、ビイ ビイ ビイト

さへづる 雲雀

さへづり 止んで

何處らへ 落ちた

青い〜 麥の中か

姿 かくれて

見えない 雲雀

# 雲雀

六〇

土川五郎

一、ビイ……両手を膝前より上へ、拇指と食指にて嘴を作り内より外へと小さい輪を描き指先にて作れる口を開きて閉づ

ビイ……同じく繰返す

ビイと……同じく二回漸次両手を左右下に開く

さへづる……両翼を左右に開き上下に動かす

つ左へバランス一回

雲雀……同じく右へバランス一回

※囁りながら……左足を右へ右回轉して左足を引

きて蹲踞し両手を左右下に開く顔は右上を見る

る

何處まであがる……両手を外方より下、下より

内、内より上とへまわしつ(四回に)直立す

高い……右足一步右へ膝重を右足に托し右手を

右上方へ掌を上にならにあぐ、左手は左下方に張る、顔は右上

高い……膝重を左足に移し左上右手右下に顔

は左上に向く

雲の上か……右足を引き上體の後屈をなし両手

を兩側より上へ丸くし上を見る

※聲は……右足を右方へ摺り出し右上を見て左手

を左耳後に右手を後方に(右回轉の第一歩)

きこえて……左足を更に右後方に摺り出し左上

を見て右手を右耳後に(右回轉の第二歩)

見えない雲雀……「聲は「きこえて」の如く右回

轉して正面に向く

二、ビィビィ〜と……前と同じ

さへづる雲雀……前と同じ

※囀りやんで……右回轉蹲踞前に同じ但下を見る

終りに(で)にて立つ

何處らへ……左足左へ左足に躰重を移して兩手

を左へ右下を見る

落ちた……右足に躰重を托し兩手を右へ左下を

見る

※青い……兩手を上にあげる

青い……兩手を左右に開きつつ蹲踞す

麥の……兩手を上にあげて立つ

中か……兩手を左右に開きつつ蹲踞す

姿……左足を右方へ摺り出し兩手を左右に少し

く開き(麥を分けて探すごとく)下を見る

かくれて……同じく右足を右後ろへ摺り出し兩

手は前に同じく左右に開く

見えないひばり……右足次に左足と兩手にて左

右に分けつつ下を見て右回轉して正面に向く

最後は左足を斜左前に出し上體を少しく左へ

傾け兩手を開き左下を見る

○注意奇偶兩生にてなす時奇生は次の個所に注

意すべし

一、「囀りながら」の右回轉して奇偶兩生相對す

聲は……左足より左回轉す

二、「囀りやんで」右回して相對す

「青い」左足を引きて蹲踞

「青い」……立ちて兩手上に、「麥の中」も偶

生と反對にす

「見えないひばり」左足より右回轉をなす





## 幼稚園の齒磨教練こ

### 桃園幼稚園の模範的設備

大阪齒科醫學士 高 安 光 三

齶齒が如何に幼兒、學童に惡影況を及ぼしてゐるか、茲に贅言を俟たないが、近時各學校、幼稚園に於ても口腔衛生的設備及會合が競つて唱へられ又其れが實現を見せてゐるのは誠に幼兒保健上否國民保健上から見ても結構な事である。

三月末には東京市に於ては市教育局會議室に於て、學校齒科醫師會が生れ出て、四月末には大阪に於て公會堂にて學校齒科衛生協會が産聲を擧げたのである。殊に五月七八九の三日間大阪兒童愛

護聯盟が「良き齒」の會を催し、多大の效果を擧げたのは周知の事である。

殊に大都市に於ては幼兒の齶齒の患率が増加し引續いて學童の口腔を犯し、疾患を激増せしめ、引いては頭腦を害し身體的のみならず精神上、學業成績迄其の惡影況を及ぼしてゐる。爲めに増々幼少兒の死亡率を高めつつある。

大阪市に於ては大都市中乳幼兒死亡率は最高にして、出産千に對して、二百五十人以上を算して

ゐる。出産千人に對して一般死亡者は半分の五百人、其の半數は即ち十五歳以下の少兒であつて、其の五百人の死亡中又其の半數は滿一歳迄の乳兒の死亡數である。

概要すれば大阪全市民總死亡數の四分の一が乳兒である。

十五歳以下の花半開にして蕾花の中に枯れ果てて、行く事は悲惨と云つても此程悲惨なるものはなからう。

其の原因が第一位は先天性弱質、二位が消化器病であるのを診る時消化力の二分の一を占めてゐる口腔内消化力の減退、換言すれば、齲齒の増加と、齒列の不正、口腔内疾患其の他口呼吸によりて起る消化力の激減が主原因をなしてゐる事は否む事が出来ない。否事實である。

近時大阪市に於ては四名の衛生視學を置き且つ各學校に「囑託齒科を置きて可」と云ふ令の出た

のは最も欣快とする所である。

既に早くより囑託齒科醫を置いてゐる西淀川區全體、又北區の濟美第二、東區の東雲、南區の育英、東區の汎愛校、其他數校に又齒科的設備をせるものに、徳風、汎愛、東雲の各校が既に其の効果を擧げてゐる。

されど齲齒等の口腔的疾患の豫防は小學校に於て始めては既に遲過ぎる感がある。

之は幼兒即ち幼稚園時代に於て始めて居らねば噓である。

近時幼稚園に於ても齒磨教練を各園争つて競つて催されるのは誠に結構な事と思ふ。

齲齒が食物の乳酸酸酵と細菌とより造らるる事はミラー博士の化學細菌説で明かであり、且つ齲齒が口腔を清掃すると云ふ簡單なる事で豫防され得るのは殊に注意に値する。

齲齒は齒科醫で完全に防ぐ事も出来ねば、又口

腔衛生講演を聞いても癒るものでもない。要は各幼兒の注意即ち父母兄弟の正しき注意力によつて完全に豫防し得るのである。

我國文部省の學校衛生官たる吉田章信氏も『學校に於ける齲齒その他の口腔内疾患の豫防はやり様によつては完全に其の目的を達する事が出来る即ち口腔内の清潔操作である』とさへ言はれてゐるのを見ても明かである。

ライオン齒磨口腔衛生部が多大の犠牲を拂つて齒磨教練を絶叫し之が實施に莫大な費用を投じてゐるのは誠に尊い事業とせねばならぬ。

幼稚園に於て行ふ齒磨教練が多大の興味を引きつつ絶大の効果を齎らしてゐる事は之が指導に當る幼稚園の先生又立會はれる父兄母姉の驚嘆の辭を聞いても明かである。齒を磨くと云ふほんの子供だましの教練であるが、多數の子供が庭に並列してその教練を一齊に行ふと云ふ事は一生涯を通

じて又と無からうと信ずるので其の一事でさへも異常の興味を幼兒に與へつつあるのである。

齒刷子の正しい使用法及び其の磨き後の齒刷子の仕末であるが、之は教練後の齒刷子を熱湯で消毒し柱に釘を打つて掛けて置いて日光消毒をするのが便利であつてライオン萬歲齒刷子其他の柄の先端に穴が明けてあるのは之が爲めて全國の各學校の齒磨教練は總てこの齒刷子であるのは論を俟たないが、幼稚園の如く多數の兒童の教練後之を始末するに就て最も理想的と想つたのは大阪市東區桃園第一小學校幼稚園の齒刷子掛である。

本校々長の八木庄三郎氏は最もこの口腔衛生事業に理解を有する人格者であつて年に五回は口腔に關する講演、教練、映畫青年會等を催される、其の下には川合先生があり、衛生主任には福井先生があり幼稚園主事には熱心なる米山えん女史あり、且つ囑託齒科醫には後藤卯之輔氏あり。從來



に口腔衛生的運動を計畫されてゐるのであるが、  
八木校長指導の下に、米山女史考案の齒刷子掛は  
最も出來榮えもよく使用簡單に衛生的にて効果を  
舉げ得らるると信ずる。

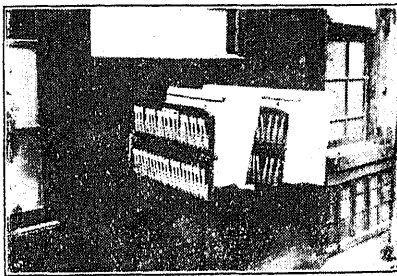
先づ一枚の額面、兩面使用にて一面は一組兒童  
の齒刷子數だけに應じて齒刷子を狭み置く容れ物  
を附設して、其の下に名前をエナメルにて記入し  
あり男兒は藍色にて、女子は赤色にて記入しあり  
使用後熱氣消毒器の中に入れて消毒し、之を従に  
齒刷子棹しに入れ、日光乾燥を行ふもので、之の  
額面が數枚一ヶ所の柱に、取付けられ居り、恰も  
驛構内の主要事項讀み上げの柱の如く、一枚の日  
光消毒が濟めば裏面を次に乾燥し、順次一順日光  
乾燥が終つたならば同布製の上覆を之に被せて塵  
垢の附着を許さない様にしてある。

之が最も理想的に且つ簡單に出來てゐるものと  
信じる。多くの幼稚園に於ても之の制を採りて以

つて兒童の健康を向上せしめて戴きたい。

最も他にも進歩せる理想的な様式のものもあら  
う、又改良して合理的に出來たものもあらうが、  
幼稚園其他に於て最も手輕な場所も大きくとらな  
いよき方法と信づるのである。

他によろしき方法があれば御教示を乞ふ。他山  
の石にせばやと思ふからである。(をばり)



# 雨の日

——ちんがく會——

ゆふべから降りつゞいてゐる雨の土曜日のこ  
と、林の組で、小さい組のお子さん方をお客様に  
音楽會をなさるといふこととした。

大きい組も入れて下さいな、とその組の先生に  
お願いして、みんなが、幼稚園のお子さん全部に  
折から來合せておいてのお母さん方も十人ばかり  
みんながはいりましたので會場は大入りでござい  
ます。入口で切符（子どものつくつた）と、胸に  
つけるバラの花（紙でつくつた）とをいたゞいて、  
いそ／＼とそれ／＼の椅子に腰かけました。

實習科の先生の御挨拶でいよく／＼始まりました。

## お茶の水幼稚園林の組

プログラム

### 一、樂隊

ピアノ あき子

太鼓 五郎

小太鼓 千代子

ドラ 守雄

かね ひろ子

### 二、お話

三、水あそび

四、金太郎

五、かなりやのうた

六、お池の緋鯉

七、ほたるこいこい

千代子、ひろ子  
守雄、祐五郎

八、靴がなる

ひろし、おさむ

としたか

九、遊戯

笹の舟

女の方

しゃぼん玉

コケツコ

一、がくたい

きーてき一聲……。あきさんのピアノについ

て小だいこもなる、かねもなる。けれども肝心の

五郎さんの大太鼓がひいて來ません。氣をさか

せてあきさんが又始つからきーてき一聲……、

とひきなほす、日頃の英雄も急にさまりがわるく

なつたらしく、うつどころか、胸に大きな太鼓を

もてあまして下をむいてもぢくして居るので、

守雄さんが代つて大太鼓、五郎さんはドラといふ

ことになつて樂隊は元氣よく終りました。

二、おはなし

文夫さんは眞面目な顔で正面に出て丁寧におぢ

ぎをしました。みんなもおぢをしました。さあ、

いつものお得意の合戦の話でも始るかと待つて居

ると、もう一つ丁寧におぢぎをしました。すると

急にピアノの側により添つたかと思ふと「忘れ

つちやつた」……。あんまり澤山の顔が文夫さん

一人を見つめて居るので何をするのかわからなく

なつてしまつたのでせう。それでは又今度といふ

ことになつて、

三、水あそび

やつぱりおぢぎは上手に。ぐるつとみんなを見

まはすつもりなのでせう。がさまりがわるいので

ぐるつと白めがちに一まはり見まはしておいてか

ら水をたくさんくんで來て……シュッ／＼の

早いこと、早いこと。

四、金太郎

五郎さん、今度は無事に。

五、かなりやのうた 女の方

かりと終りまでうたつたのには感心しました。

九、遊戯

いづれもみごとに出来ました。

.....

みなさん、よくおとなしくきいて居て下さつて  
 ありがたうございます、といふ御挨拶で林の組の  
 は終りました。

つゞいてお客側の 小さい組のかはい、唱歌、

大きい組の元氣な合唱でこの音楽會は終りました

梅雨のひと日のよいもよほしに、みんながにこ  
 くしながらよろこんでそれぐのち室にかへり  
 ました。(六月廿五日 よしこ)

これはうたひてはまことに上手に。弾きての  
 實習科の先生が、今日始めてお子さんの歌にあは  
 せてピアノを弾くといふ、さういふ幼稚園の先生  
 にとつては誠に意味の深い日でございます。うた  
 を忘れたかなりやさんに同情のあまりか、折々ピ  
 アノの音のとだえるのも、この親しい、小さい、  
 音楽會にはふさはしい事でした。

六、お池の緋鯉  
 これは上手に。

七、ほたるこいこい  
 これも大そう上手に。

八、靴がなる  
 みんなかはい、小鳥になつて、が、うさぎ、に  
 なつてしまひました。それと氣のついたひろしさ  
 んがあはてもしないで、大層ゆつくり兩手を上の  
 方にもつて行つたと思つたら頭をかかへたので皆  
 つい笑つてしまひました。それでもつゞいてしつ



# 雜 錄

## 東京市保育會總會

六月十八日午後一時半から、本郷駒込の松平伯爵邸内で次の次第により東京市保育會總會が開かれた。

### 東京市保育會總會次第

- 一、開會之辭
- 二、會務報告
- 三、會長挨拶
- 四、松平伯挨拶
- 五、講演
- 六、閉會之辭

米國教育視察談

竹田壹代女史

話し方に就て

天野 雉彦君

此日松平家では由緒ある能樂堂と廣き庭園を總

會の爲に開放され、伯爵自ら臨席せられて、能舞臺に立ちたる樂人、舞人、の心構へに就き意義深く興あるお話をせられた。藤井教育局長田中學務課長小川校長服部校長小向園長千葉園長をはじめ殆ど會員全部出席の盛況で竹田女史の有益な教育視察談、とお話の權威者たる天野氏の保姆諸君にとつて當面適切な講演とに時のうつるのを忘れる程であつた。會員有志の謠曲と少女の仕舞は、能樂に就きてのお話を承た折から美しと言ふ以上に感深いものがあつた。新樹のみどりこまやかなる池のほとりに、芝生の上に、たそがれ長き初夏の半日を、打ちくつろぎたる中に、何物かを得て、與じつ語りつ散會したのは五時近くであつた。

# 文部省主催 幼稚園保育事項に關する講習

(一) 東京女子高等師範學校附屬幼稚園に於て

昭和二年七月二十六日より同七月三十一日まで六日間。

毎日午前八時より、同十二時まで二十四時間。

講師及び題目は左の通り。

東京女子高等師範學校教授

倉橋 惣 三

## 一、幼兒性情の教育(四時間)

1. 性情教育の意義
2. 性情教育の要諦

東京女子高等師範學校教授

堀 七 藏

## 一、歐米諸國に於ける保育事業の實際(六時間)

1. 歐米諸國に於ける家庭と幼兒
2. 幼兒保育事業と保姆の養成
3. 保育學校幼稚園の實際

東京女子高等師範學校教諭

山 形 寛

一、幼稚園の手工(六時間)

1. 幼児期に於ける手工の着眼點
2. 手工テープの價值及其の扱方(實習)
3. 畫用紙又は羅紗紙手工の價值及其の扱方(實習)
4. きびがら手工の價值及其の扱方(實習)

東京女子高等師範學校助教授兼教諭

東京女子高等師範學校助教諭

三浦 ヒロ

平田 ふみえ

一、幼兒に適用されるダンス

1. 基本練習
2. ダンス

(二) 奈良女子高等師範學校に於て、

昭和二年七月二十九日より同八月四日まで。

講師及び題目は左の通り。

奈良女子高等師範學校教授

森川 正雄

一、幼稚園保育法(六時間)

1. 玩具及繪本の教育的價值
2. 玩具及繪本の種類及選擇法

3. 玩具及繪本使用上の注意

奈良女子高等師範學校教諭

會澤タガエ

一、幼稚園保育實地指導(四時間)

1. 手技の實際について

奈良女子高等師範學校教授

多賀谷健吉

一、圖畫(六時間)

1. 幼稚園の教育と圖畫

2. 幼兒に見せる繪と描かせる繪

3. 實習

奈良女子高等師範學校教諭

横井曹一

一、手工(八時間)

1. テープ手工の理論と實習

2. 厚紙手工の理論と實習

3. 粘土彫塑の理論と實習

4. 木工玩具の理論と實習

奈良女子高等師範學校教諭

幾尾純

一、唱歌及作曲法(六時間)



1. 唱歌
2. 作曲法
3. 幼兒唱歌教へ方

注意

受講希望者は會場、職氏名を具し地方長官に申出づべし  
講習に要する實驗實習費印制費其の他の雜費は當該學科目講習員の負擔とす。

## 日本幼稚園協會主催夏季講習會

一、例年のやうに東京女子高等師範學校講堂で幼稚園遊戲の講習會を開きます。講師は土川五郎氏及び戸倉ハル子女史であります。

二、期日は七月廿六日より同廿九日までの四日間。毎日午後一時より同三時までの豫定であります。

三、講習會費は一人金貳圓であります。日本幼稚園協會會員の方は二割引といたします。入會御希望の方は来る七月二十五日までに東京女子高等師範學校附屬幼稚園内日本幼稚園協會宛に御住所、姓名並に職業を記入の上御申込み下さい。尚ほ會費は振替口座東京一七二六六番日本幼稚園協會宛に御送金下さるか、御出席の際御提出下さるやう願ひ上げます。

告 稟

定 規 文 注

一、幼稚園及び小學校、家庭、育児、看護等に關する論說調査研究等の寄稿を歓迎いたします。  
 一、寄稿は一行二十六字詰に記して下さい。但改行は一字下げること。また句讀點は一字あけること。  
 一、寄稿並に本誌の編輯に關する通信、紹介及び寄贈の新刊書、交換雜誌、入會手續、更に  
 本誌の購讀及び廣告に關する通信並に照會等一切  
 左記編輯兼發行所宛に願ひます。

東京女子高等師範學校附屬幼稚園内  
日本幼稚園協會

一、本誌購讀御希望の方は日本幼稚園協會に御加入下さい居所、氏名を明記し會費前金にて東京女子高等師範學校附屬幼稚園内日本幼稚園協會に御申込下さい。  
 一、日本幼稚園協會會員外にて本誌御注文の方は凡て前金(郵税共)で願ひます。(郵券代用の場合には總て一割増)  
 一、御送金の場合にはなるべく振替貯金で振替口座東京一七二六六番日本幼稚園協會宛に願ひます。  
 一、本誌の代金に對しては別に領收證を差出しません。特に御入用の方は往復はがきで御申越を願ひます。  
 一、會費切又は前金切の際にはその最終發送の雜誌の帶封に『前金切』の印章を押捺いたしますから其節は早速御送金を願ひます。  
 一、本誌の見本御入用の場合には前金麥拾五錢發送を願ひます。

價 定

一ヶ月分一冊	金參拾五錢	送料貳錢
半ヶ月分六冊	金貳圓拾錢	送料共
一ヶ年拾貳冊	金四圓貳拾錢	送料共

(外國行郵税は一部金拾貳錢の割にて御拂込下さい)

昭和二年七月十日印刷  
 昭和二年七月十五日發行  
 幼兒の教育 第二十七卷第七號

不 許 複 製  
 禁 轉 載

編輯兼 發行者 堀 七 藏  
 東京府豊多摩郡戸塚町大字戸塚五七五

印刷者 小長谷 勝之助  
 東京市牛込區西五軒町五二番地  
 印刷所 行政學會印刷所

發 行 所 日 本 幼 稚 園 協 會

東京女子高等師範學校附屬幼稚園内  
 振替口座東京一七二六六番

廣 告

特等面一頁 金參拾圓	二等面一頁 金貳拾圓
一等面一頁 金貳拾五圓	一頁以下御斷

神田區南甲賀町八品田與松に御申込下さい

# 遊戯夏季講習

小學校兒童ニ適切ナル教材ヲ主トシタル講習ヲ開ク

## 一、科目及講師

律動及表情遊戯ノ理論ト實際

東京女子高等師範學校囑託

土川五郎

體育ダンス

東京女子音樂體操學校教授

荒木直範

## 二期、日八月一日より五日間

八月一日ヨリ三日迄午前九時ヨリ正午迄土川講師

午後一時ヨリ四時迄荒木講師

八月四日五日午前九時ヨリ午後三時迄土川講師

## 三、會場東京市麴町尋常小學校(元園町)

市電麴町三丁目又ハ五丁目下車

## 四、會員小學校教師及ヒ保姆

## 五、會費金四圓

## 六、申込 入會セントスルモノ、振替東京六九二一四律動遊戯研究所宛又ハ爲替ニテ申込ムコト

## 七、申込所 東京市外大井町五二〇八

期日ハ七月卅日限リ

日本遊戯研究會

東京府第六高等女學校教諭

戸倉ハル先生著

菊版洋製一冊  
全アールト紙刷

定價金一圓四十錢  
郵税金十二錢

最新刊

# 唱歌遊戯

體育界の

權威永井

道明先生

序文

「眞の兒童教育は遊戯教授から」をモットーとしてゐる著者は多年斯道の研究家であり實際家である。本書は著者が研究された幾多の材料中最も價值ありと認めたものゝうちの又其の粹を集めたのである。行文平易明快各頁毎に鮮明な寫眞が這つてゐて内容體裁共に豊かになつてゐる。體育界の權威永井道明先生の序に「其の内容體裁共によく余の所信を實現して尙且つ餘りある」と云はれてゐるのを見ても其の一斑を窺ふことが出来るであらう。本書一度世に出で、遊戯教授の好資料となり、該科の進歩發展に貢献するの日兒童の幸福幾何か推測するに難くない。敢へて兒童研究家並びに實際家諸君に推奨する所以である。

小松耕輔先生  
梁山眞先生共著  
葛原齒先生

## 大正幼年唱歌

菊判美裝  
全十二冊

定價金廿五錢  
郵税金各二錢

振替口座  
東京九〇八二番

### 目黒書店發行

東京市橋區  
南馬二ノ五

用 察 觀  
 期 好 の 集 採 虫 昆

東京市視學 岡崎先生御案

採 集 用 具

一揃 金七圓五拾錢

内 容

捕蟲網、毒瓶、飼養箱、携帶箱(三角紙付)、  
 採集ピン五十本、記名票百枚 防蟲藥瓶  
 貯藏箱(キルク張り)、昆蟲貼付糊、解剖器

昆 蟲 の 標 本

- |       |          |         |          |
|-------|----------|---------|----------|
| 1 蝶   | 類 二十種 六圓 | 2 蜂     | 類 二十種 六圓 |
| 3 蜻 蛉 | 類 二十種 六圓 | 4 室内害蟲  | 二十種 六圓   |
| 5 益 蟲 | 三十種 八圓   | 6 發聲直翅類 | 二十種 木圓   |

東京市小石川區指ヶ谷町

株式會社 フレーベル館